

# 令和6年度 通常総会議案書

日時 令和6年5月20日(月)  
会場 ヒルホテルサンピア伊賀



一般社団法人 伊賀法人会

伊賀市上野丸之内 500 番地 (ハイトピア伊賀 3 階)

TEL (0595) 24-5774 / FAX (0595) 24-5796

<https://www.igahojin.org/> e-mail/igahojin@e-net.or.jp

# 次 第

## 第1部【講演会】15:00～16:00

講師 一般社団法人 日本刑事技術協会 理事

サイバー犯罪・薬物銃器犯罪専門家 森 雅人 氏

演題 「サイバーリスク・ネット犯罪の手口と対策」

## 第2部【通常総会】16:15～17:30

1、開会のことば

2、あいさつ

3、来賓紹介

4、総会成立宣言

5、議長選出

6、議事録署名人選出

7、議 事

第1号議案 令和5年度 収支決算報告(案)承認の件  
監 査 報 告

第2号議案 役員選任(案)承認の件

8、報告事項

理事会承認事項

①令和5年度 事業報告

②令和6年度 事業計画

③令和6年度 収支予算

④役員 の 辞 任

9、閉会のことば

## 第3部【来賓祝辞】17:30～17:40

1、来賓祝辞

2、祝電披露

## 第4部【懇談会】17:50～19:30

## 令和5年度 事業報告

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

### (概要)

令和5年度の事業として、従来の決算申告実務研修会・年末調整説明会・改正税法研修会を開催することが出来、特にインボイス制度及び電子帳簿保存法の周知をはかりました。

青年部会では、租税教室と「第23回伊賀・税ウォッチング」を、また、女性部会では、第14回税に関する絵はがきコンクールとオリジナル紙芝居等を開催することができました。

また、社団化35周年・女性部会創立35周年記念講演会事業を3月12日(火)伊賀市文化会館において計画したところ役員・会員及び一般の方々約900名の来場をいただきコロナウィルス対策明けの暗い気持ちを明るく・楽しんでいただくことができました。その時に、能登半島地震に対する義援金についても、来場者の方々からいただいた全額57,309円を、被災された法人会へ全法連を通じて送金することができました。深く感謝申し上げます。

税制改正要望(令和6年度税制改正に関する提言)を伊賀市名張市の両市長及び市議会議長に対して、「財政健全化は国家的課題。負担を先送りせず現世代で解決を!」「企業への過度な保険料負担を抑制し、経済成長を阻害しない社会保障制度の確立を!」「経済再生には中小企業の力が不可欠。健全な経営に取り組む企業に実効性のある支援を!」「中小企業は地域経済と雇用の担い手。本格的な事業承継税制の創設を!」をスローガンに要望活動を実施しました。

役員及び会員の皆様のご協力を得て、本年度も出来る限りの事業を実施することができました。

なお、令和5年度の事業報告は次のとおりです。

### 会員状況

年 月 日	会 員 数
令和5年4月1日	952件
令和6年3月31日	938件

## I 実施事業(継続事業)

### 1 税を巡る諸環境の整備改善等を図るための事業(継1)

#### 【事業の趣旨】

本会は、名古屋国税局より社団法人の許可を受け、平成元年7月の社団化創設から現在に至るまで、正しい税知識の普及、納税意識の高揚並びにすべての中小企業に相応しい税制確立のための提言活動を行い、公益法人制度改革の下、平成25年4月1日、一般社団法人伊賀法人会となり、現在に至っております。

地域企業による適正な申告と納税が行われるよう研修会や説明会、講習会、広報活動並びに税制提言活動を行い、税務行政が円滑に執行されることを目的として、国政の健全な運営の確保に資する事業を行いました。

#### 【事業の内容】

##### 【1】税知識の普及を目的とする事業(継1・研修相談事業)

国税及び地方税に係る官公署等との連絡協調の下、健全な納税者団体として研修会を通じて税知識の普及に努めました。

##### (1) 税法・税務関係研修

<本 会>

イ 決算期別説明会(決算・申告実務研修会)

上野税務署法人課税担当官が講師となり、正しい決算処理及び税務申告の習得を

目的として、年3回開催（6/6、9/26、3/19）しました。

ロ 年末調整説明会

令和3年から税務署が開催しない年末調整説明会を、伊賀と名張で各1回計2回（11/21、11/28）開催しました。

ハ 税務研修会

10月24日、改正税法研修会「改正税法について（インボイス制度及び電子帳簿保存法も説明）」をテーマに上野税務署法人課税部門上席国税調査官を講師として開催しました。

1月24日、税務研修会「上野税務署と東京上野税務署」をテーマに上野税務署長を講師として開催しました。

<青年部会>

8月23日に上野税務署長が講師となり、国税に関するテーマ「税務行政の将来像」の研修会を開催しました。

<女性部会>

① 9月5日に上野税務署長が講師となり、国税に関するテーマ「税務職員としての経験談」の研修会を開催しました。

② 1月19日に「新春講演会」に合わせ上野税務署長が講師となり、国税に関するテーマ「上野税務署と東京上野税務署」の研修会を開催しました。

(2) 新設法人説明会

<本 会>

4月13日、上野税務署主催の新設法人を対象とした税務説明会の開催に当たり、会場の手配や受付等の運営全般に係る形で開催協力いたしました。

(3) ホームページ、フェイスブックページ及び広報誌による税情報の発信

<本 会>

研修会の開催状況を掲載するとともに、税に関する情報を掲載しており、国税庁ホームページへのリンクを行うことにより、適宜必要な税に関する情報を会員以外でも閲覧可能な方法により提供しました。

また、本会の広報誌「いが日和」を年2回（9月、2月）発行しており、それぞれ1,300部発行し、関係団体及び上野税務署管内の商工会や商工会議所窓口などに設置することで会員以外に向けた周知に努めました。

また、3月12日には社団化35周年記念事業を伊賀市文化会館において実施し、来場者約900名の方々に会報誌「いが日和」を、配付いたしました。

<青年部会>

事業報告等をホームページや公式フェイスブックページに随時掲載することで、会員及び一般への周知に取り組みました。本会広報誌「いが日和」に青年部会だよりを掲載し、活動の詳細を報告しました。

<女性部会>

事業報告等をホームページや公式フェイスブックページに随時掲載することで、会員及び一般への周知に取り組みました。本会広報誌「いが日和」に女性部会だよりを掲載し、活動の詳細を報告しました。

【2】納税意識の高揚を目的とする事業（継1・租税教育事業）

国税庁の定める「税を考える週間（11/11～11/17）」においては、健全な納税者団体として税金の仕組みや税の使われ方を教育する租税教育事業を通じて納税意識の高揚に努め、税務行政の円滑な執行に寄与するとともに、国政の健全な運営の確保に資することを目的とした事業を行いました。

(1) 税金クイズ大会

<本会主催><青年部会主管>

8月19日開催の伊賀市民夏のにぎわいフェスタに参画し、一般参加型の「税金クイ

ズ大会」(主催：本会、主管：青年部会)を開催することがでした。

(2) 伊賀・税ウォッチング

<青年部会>

8月4日、上野税務署管内の小学5、6年生を対象に、税金活用施設見学ツアーを、万全の感染症対策を講じ実施しました。

本年度は、神戸の理化学研究所等を訪れ、スーパーコンピュータの「富岳」を見学して自分たちの生活と税金のつながりについて学びました。

この事業では、税金がどのように活用されているかだけでなく、働くことの意義や喜びを施設の方々との交流で学び取ることができよう、神戸空港にも立ち寄り、空港の職員より「神戸空港の果たす役目と今後の展開」を聞き、工夫を凝らして実施しています。

(3) 税に関する絵はがきコンクール

<女性部会>

上野税務署管内の全小学校児童6年生を対象に、夏休みの課題作品として募集活動を実施したところ、524点の応募があり、全応募者に対し参加賞を贈呈しました。

また、「税を考える週間」に合わせて、伊賀市では11月10日(金)～16日(木)にハイトピア伊賀にて、名張市においては11月20日(月)～24日(金)に名張市役所にて作品を展示し、多くの皆様にご覧いただきました。

上野税務署長賞1点、伊賀税務連絡協議会長賞1点、最優秀賞1点、優秀賞3点については、納税協力団体合同表彰式において表彰を行い、11月11日(土)、表彰状・記念品を授与しました。

また、学校(学年)全体で授業の一環として取り組み、多数の応募をいただいた14校に感謝状・記念品を贈呈いたしました。

令和3年度から、所得税の確定申告時期である2月16日～3月15日に、今年度の確定申告会場のヒルホテルサンピア伊賀においても作品の展示をおこないました。

(4) 租税教室

<青年部会>

上野税務署管内の小学校10校において租税教室を実施しました。

税務行政に携わる署職員でなく、地域社会で保護者として教育に関わる私たち自身が教壇に立ち、税金の種類、使われ方、その必要性を説くことは、児童にとっても私たちにとっても非常に意義のある事業であることを実感しました。

また、事前に、青年部会独自の勉強会を実施し、パワーポイントを利用した教材と統一したマニュアルを作成し、誰もが講師として実践でき、充実した内容の授業を提供できるよう今後の活動についてディスカッションを行いました。

次代の担い手である子供達と共に、納税意識の向上と健全な社会の構築を目指してまいります。

<女性部会>

管内の小学校1校において租税教室を実施しました。

今年度は、音響機器を購入し、音響効果を新しく作成することから取り組みました。

1・2年生児童を対象に、地域の特色を活かした「忍者衣裳」でオリジナル紙芝居を上演し、児童が関心を持てるよう工夫を凝らして、楽しみながら税の必要性を学ぶ授業を行いました。

1億円のレプリカも登場し、児童にとっても印象深い授業を開催することができました。

コロナ禍の中でも、人数制限等学校の要請にもこたえられるように、DVDを2種類制作しましたので、今後は、DVDを貸出して、女性部会の租税教室を大いにPRしていきたいと同時に少人数でも実施出来るように工夫して活動していきたいと思っています。

### 【3】税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業（継1・税制提言事業）

#### (1) 税制改正提言事業

##### <本 会>

公益財団法人全国法人会総連合（全法連）においては、毎年、全国の中小企業の租税負担の軽減と合理・簡素化及び適正公平な課税、税制及び税務に関する提言を行うため、全国各法人会会員から税制に関する意見要望を取りまとめ、税制改正の提言を決議し、法人会全国大会で発表後、関係機関等に対し要望活動を実施しています。

本会においても会員を中心に税制に関する意見要望を取りまとめ、一般社団法人三重県法人会連合会（三重県連）を通じて全法連に上申いたしました。

税制及び税務に関する提言は、すべての企業に関連した内容となっており、全法連では、決議された要望事項を有効なものとするため、国レベル、県連レベル、単位会（各法人会）レベルで関係機関等に対し要望します。

本会でも、10月18日、第39回法人会全国大会「群馬大会」が高崎芸術劇場で開催され、発表された税制及び税務に関する提言書を、11月15日伊賀市・伊賀市議会及び11月24日名張市・名張市議会に提出し、積極的な要望活動を実施いたしました。

なお、税制及び税務に関する提言書については、全法連のホームページにおいて公開しています。

#### (2) 全国青年の集い（第37回法人会全国青年の集い「山形大会」）

##### <青年部会>

全国の青年経営者が集い、税制・財政及び地域社会の健全な発展等、法人会の目的を達成するための情報交換、意見交換を、全法連の主催で11月9日～10日に開催され、7名参加しました。

#### (3) 全国女性フォーラム（第17回法人会全国女性フォーラム「愛媛大会」）

##### <女性部会>

全法連主催により、4月13日、松山市のアイテムえひめにて開催されたこの大会では、全国の女性経営者が集い、税制、財政及び地域社会の健全な発展等に寄与するための情報交換、意見交換並びに記念講演会が行われ、4名が参加しました。

女性の視点に立った事例発表から、そのノウハウや課題点を学び取り、私達の活動を見直すきっかけとなりました。

#### (4) 一般社団法人三重県法人会連合会運営研究会

三重県連主催で開催されるこの研究会では、三重県内の8単位会の本会会員が集い、税制、財政及び地域社会の健全な発展等法人会の目的を達成するための情報交換、意見交換並びに討論を行います。4年ごとの開催で本年度、開催の年度ではありませんでした。

また、愛知県が主催会となった東海法人会連合会大会は、三重県、愛知県、静岡県、岐阜県の4県連が集い、3月8日名古屋観光ホテルにおいて、事業発表や情報交換を行うことができました。

#### (5) 一般社団法人三重県法人会連合会青年部会連絡協議会

各法人会が展開する事業の担い手として「法人会活動を活性化するために青年部会に求められるもの」を毎回のテーマで開催しているこの情報交換会は、隔年開催であり、本年度は、9月29日、伊賀会が主管としてヒルホテルサンピア伊賀にて開催しました。

6月30日には名古屋市において三重県、愛知県、静岡県、岐阜県の4県で情報交換会を開催し、広く情報交換、意見交換並びに討論を行いました。

#### (6) 一般社団法人三重県法人会連合会女性部会連絡協議会

三重県内の8単位会の女性部会員が集い、税制・財政及び地域社会の健全な発展等法

人会の目的を達成することを趣旨として開催される情報交換会は隔年開催となっており、本年度開催はありませんでした。

また、三重県、愛知県、静岡県、岐阜県の各県で女性部連絡協議会が開催され、10月3日静岡県連情報交換会へ参加しました。

## 2 地域の経済社会環境の整備改善等を図るための事業（継2）

### 【事業の趣旨】

法人会では、地域に根ざす法人会の活動の重要な柱の1つとして、平成4年から「企業経営及び社会の健全な発展に貢献」することを基本的指針に掲げ活動を行っています。

そして、平成8年より全国の法人会が各地域において社会貢献事業を積極的に行うことになり、本会も主に上野税務署管内の地域企業の経営に役立つ研修会を通じた「地域企業の健全な発展に資する事業」を実施し、また、中小企業単独では難しい企業の社会的責任（CSR）を果たすため、団体としての組織力を活用し、「地域社会への貢献を目的とする事業」を行っています。

### 【事業の内容】

#### 【1】地域企業の健全な発展に資する事業（継2：経営支援事業）

本会が存する上野税務署管内を中心とした地域経済の活性化を図るために、地域企業の経営に役立つ会計、経営、労務、法務など必要なテーマを選定し、研修会を行うことで地域企業の健全な発展に資する事業を行いました。

なお、これらの研修会等の案内は、ホームページや掲示板に掲示し会員以外の参加も有料で可能としました。

##### (1) 経営勉強会

###### <本 会>

5月17日、通常総会時に昨年度好評であった社会保険労務士の赤澤将氏を講師に迎え、引き続きテーマ「すぐに役立つ雇用トラブル対策セミナー パートⅡ」と題して講演会を開催しました。

###### <青年部会>

##### ① 税務研修会

2月7日、上野税務署統括国税調査官を講師に迎え、「インボイス制度・電子帳簿保存法」についての研修会を、伊賀間税会と共催して開催しました。

##### ② 新春講演会

1月23日に上野税務署長が講師となり、国税に関するテーマ「上野税務署と東京上野税務署」の研修会を開催しました。

###### <女性部会>

##### ① 教養セミナー

4月17日、上野税務署統括国税調査官を講師に迎え、「インボイス制度・電子帳簿保存法について」と題した教養セミナーを開催しました。

##### ② 新春講演会

1月19日、料理研究家 土井敏久氏をお招きし、「『だし』が世界をつなぐ」と題して講演会を開催しました。

#### 【2】地域企業の健全な発展に資する事業（継2：社会貢献事業）

本会が存する上野税務署管内を中心とした地域社会への貢献を図るために、地域住民を対象として地域企業の健全な発展に資する事業を行いました。

##### (1) 使用済み切手及び未使用タオル収集

###### <女性部会>

全国女性フォーラム「前橋大会」において拝見した「未使用タオル」寄贈活動に賛同し、平成24年度より募集活動を開始。大変多くの善意が集まり、昨年度に引き続き本年度も「未使用タオル」寄贈活動を実施することができました。

10月4日には、「名張市立薦原保育所」へ、10月20日には、「伊賀市立猪田保育所」へ、当部会役員が訪問し未使用タオルを寄贈したところ、大変喜んでいただき、無理なくできる社会貢献活動として継続することができました。

加えて長年実施している「使用済み切手寄贈活動」を継続して行い、会員及びその一般の皆様から寄せられた使用済み切手を、「(公社)日本キリスト教海外医療協力会」に寄贈しました。会報発送時や事業開催時に寄付を呼びかけるチラシを同封し、会員に周知を続けた取組が実を結び、本年度も多くの切手が寄せられました。

## II その他事業等

### 1 会員の福利厚生等に資する事業（他1）

#### 【事業の趣旨】

企業が安定して発展することを目的として、会員企業が経営者及びその従業員のリスクをカバーするための福利厚生制度としての保険契約の提供に係る事業を行いました。

また、企業の資金面の安定化のために融資の円滑化のための事業を行いました。

#### 【事業の内容】

##### (1) 経営者大型総合保障制度の普及・推進

当該制度は、経営者や従業員の病気・事故による死亡、高度障害、入院等、国内外を問わず保障する全法連の制度であり、本会は、地域企業の福利厚生制度の充実と経営安定化のため、普及・推進に努めました。

##### (2) 任意労災全プランの普及・推進

当該制度は、政府労災保険の上乗せ保障制度で、労災認定を待たずに工作中や通勤途中の事故による傷害に対応する全法連の制度であり、本会では地域企業の経営安定化のための普及・推進に努めました。

##### (3) がん保険制度の普及・推進

本会は、地域企業の福利厚生制度の充実と経営の安定化のため、全法連のがん保険制度の普及・推進に努めました。

##### (4) 医療保険の普及・推進

当該制度は、医療技術の発展に伴う治療費の高額化に対応するために、病気や怪我による入院の保障を図るための制度であり、本会では地域企業の経営安定化のための普及・推進に努めました。

##### (5) 生活習慣病予防検診

当該制度は、会員企業の経営者、従業員、家族を対象として健康な日々を送るため、財団法人全日本労働福祉協会三重県支部による生活習慣病検診を実施する制度であり、本会は会員企業の福利厚生制度の充実のため普及・推進に努めました。

##### (6) 貸倒保障制度（取引信用保険）の普及・推進

当該制度は、会員企業の取引先の法的な倒産、若しくは、遅延の発生等により売掛債権が回収できなくなった場合、会員企業が被る損害の一定部分をカバーする三重県連の制度であり、本会は、地域企業の福利厚生制度の充実と経営の安定化のための普及・推進に努めました。

##### (7) 提携ローン（案内・周知）の普及・推進

当該制度は、本会が「会員証明書」を発行することにより、北伊勢上野信用金庫（創業承継支援ローン）に借入を希望する会員が利用することができる制度であり、本会では、地域企業の経営の安定化のため普及・推進に努めました。



## 2 会員の交流に資するための事業（他2）

### 【事業の趣旨】

多業種で構成された会員のため、様々な情報交換等の交流に資するための事業を行いました。

### 【事業の内容】

#### 【1】会員増強事業（他2・会員増強事業）

##### (1) 情報交換会

総会終了後、当年度の活動方針、重点施策等につき協議を行い、目標実現に向け意思統一を行うことを目的に開催しました。

##### <本 会>

5月17日、ヒルホテルサンピア伊賀において開催した通常総会后、情報交換会を開催しました。

##### <青年部会>

5月10日、ヒルホテルサンピア伊賀にて開催の会員会議後に、情報交換会を開催しました。

##### <女性部会>

女性部会会員増強を主な目的として、名張市武道交流館いきいきにおいて、4月17日開催の会員会議後、情報交換会を開催しました。

##### (2) 新年懇談会

新年を迎えるに当たり青年部会及び女性部会の会員が交流することを目的に開催しました。

##### <青年部会>

1月23日、会員同士の交流を深めることを目的に新春事業後に懇談会を開催しました。

##### <女性部会>

1月19日、会員同士の交流を深めることを目的に新春懇談会を開催しました。

##### (3) 役員懇談会

##### <本 会>

本会の運営に携わっている理事及び監事が、当年度の活動方針、重点施策等につき協議を行い、目標実現に向け意思統一を行うことを目的に、理事会終了後に実施しました。

#### 【2】会員支援事業（他2・会員支援事業）

##### (1) 施設等見学会

バスなどを利用し施設等の見学会を行い、車中では税金クイズを実施し、税に関する知識を深めるとともに参加者の交流を深めることを目的に開催しました。

##### <本 会>

本年度は、研修視察会について参加会員の固定化等の課題を踏まえ実施を見合わせました。

今後は、その目的や課題等を再検討し、より一層充実した事業の実施を目指します。

##### <女性部会>

6月20日、京都市の京菓子資料館及び松栄堂薫習館等へ一日研修視察旅行を実施しました。車中では税金クイズを実施し、解説を交えながら税に関する知識を深めました。

9月5日、署長・統括官を囲んでの時に、ヨガ講師 堀内篤氏を迎え実技も取り入れた研修会のテーマ「アツシの椅子に座ったスッキリヨガ」を開催し、会員支援を図りました。

##### (2) スポーツ交流会

スポーツを通じて、参加者の交流と伊賀青色申告会との交流を深めることを目的に開

催しました。

<本 会>

① 交流ゴルフコンペ

ゴルフ同好会には多数の会員が登録し、4月14日に第14回、10月20日に第15回の交流ゴルフコンペを開催しました。

スポーツを通じて交流を深め、地域企業家の繋がりを密にすることのできる良い機会となりました。

<青年部会>

① 合同ボウリング大会

10月4日、上野税務署、伊賀青色申告会青年部、(一社)伊賀法人会女性部会との合同ボウリング大会を開催しました。

② 交流ゴルフコンペ

青年部会独自で、6月9日に第6回、12月8日に第7回交流ゴルフコンペを開催し、会員相互の交流を深めました。

③ 合同ソフトボール大会

9月20日、伊賀青色申告会青年部主催のソフトボール大会に参加しました。納税協力団体として更に交流を深め、協同一致して取り組んでいくことを確認しました。

(3) 部会員交流会

<青年部会>

本会会員を対象として、会員相互の交流を深めることを目的に、9月2日、部会員交流会「水上から！上空から！日本最大の湖で遊びつくそう！！」を、MPG琵琶湖 ローカス琵琶湖にて、モーターパラグライダー・スタンドアップパドル及びバーベキューを実施する事業を開催しました。

【令和5年度実施事業等】

下記のとおり事業を開催しました。

本 会			
開催月日	事業名	内 容	会 場
4/13	新設法人説明会	講師:上野税務署法人課税部門上席国税調査官 テーマ:新設法人のための会社の税金	ハイトピア伊賀
4/14	第14回交流ゴルフコンペ	ゴルフ同好会ゴルフコンペ開催	島ヶ原カントリークラブ
5/17	総会・講演会	講師:社会保険労務士 赤澤将氏 テーマ:雇用トラブル対策セミナー パートII	ヒルホテルサンピア伊賀
6/6	決算申告実務研修会	講師:上野税務署法人課税部門上席国税調査官 テーマ:正しい決算と申告のための実務について	ゆめテクノ伊賀
8/19	伊賀市民夏のにぎわい フェスタ 2023	第12回税金クイズ大会・税に関する広報活動	伊賀市銀座通り周辺
8/23	税務研修会 「署長を囲んで」	署長講話 上野税務署長 浅香幸広氏 テーマ:税務行政の将来像	赤目山水園
9/19	会報「いが日和」71号	1,300部発行(会員及び一般配付)	
9/26	決算申告実務研修会	講師:上野税務署法人課税部門上席国税調査官 テーマ:正しい決算と申告のための実務について	名張アスパア
10/13	租税教室講師養成研修会	租税教室の研修	上野税務署
10/20	第15回交流ゴルフコンペ	ゴルフ同好会ゴルフコンペ開催	名張カントリークラブ
10/24	改正税法研修会	講師:上野税務署法人課税部門上席国税調査官 テーマ:改正税法・インボイス制度について	ハイトピア伊賀
11/8.9	生活習慣病予防検診	会員対象の健康診断	ゆめポリスセンター
11/11	税に関する合同表彰式	税に関する絵はがきコンクールの表彰	ハイトピア伊賀
11/14	合同納税表彰式	感謝状の贈呈	ヒルホテルサンピア伊賀
11/15	税制改正要望	令和6年度税制改正要望書提出	伊賀市・伊賀市議会
11/21	年末調整説明会	講師:上野税務署法人課税部門上席国税調査官 テーマ:年末調整について	ハイトピア伊賀
11/24	税制改正要望	令和6年度税制改正要望書提出	名張市・名張市議会
11/28	年末調整説明会	講師:上野税務署法人課税部門上席国税調査官 テーマ:年末調整について	名張アスパア
1/24	税務研修会	講師:上野税務署長 浅香幸広氏 テーマ:上野税務署と東京上野税務署	ヒルホテルサンピア伊賀
2/16	会報「いが日和」72号	2,300部発行(会員及び一般配付)	
3/12	社団化35周年記念講演会	講師:落語家 桂宮治氏 テーマ:落語とコミュニケーション術 ～明るい所に花は咲く～	伊賀市文化会館 さまざまホール
3/19	決算申告実務研修会	講師:上野税務署法人課税部門上席国税調査官 テーマ:正しい決算と申告のための実務について	ハイトピア伊賀

青年部会			
開催月日	事業名	内容	会場
5/22	租税教室勉強会 【研修】	租税教室開催のための勉強会	ハイトピア伊賀
6/7	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	伊賀市立 久米小学校
6/7	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	名張市立 比奈知小学校
6/9	第6回ゴルフ大会	青年部ゴルフ部会ゴルフコンペ開催	オークモント ゴルフクラブ
6/12	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	伊賀市立 壬生野小学校
6/13	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	伊賀市立 上野北小学校
6/14	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	伊賀市立 大山田小学校
6/15	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	伊賀市立 西柘植小学校
6/15	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	伊賀市立 柘植小学校
6/23	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	伊賀市立 島ヶ原小学校
6/28	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	伊賀市立 府中小学校
7/10	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	名張市立 梅が丘小学校
8/4	第23回 伊賀・税ウォッチング 【社会貢献】	伊賀市・名張市小学校5・6年生対象 夏休みに、税金が活用されている施設の見学 見学先:理化学研究所、神戸どうぶつ王国、神戸空港	理化学研究所 神戸どうぶつ王国 神戸空港
8/19	伊賀市民夏のにぎわい フェスタ2023 【社会貢献】	地域イベント参画 ・ブースでの税に関する広報活動 ・第12回税金クイズ大会	伊賀市銀座通り周辺
8/23	税務研修会 「署長・統括官を囲んで」【総務】	署長講話 上野税務署長 浅香幸広氏 本会理事会との合同開催	赤目山水園
9/2	部会員交流会 【活性化】	水上から! 上空から! 日本最大の湖で遊びつくそう!! モーターパラグライダー、スタンドアップパドル、バーベキュー	MPG 琵琶湖 ローカス琵琶湖
9/14	経営勉強会 【研修】	講師:大黒景司氏(株式会社決断 next 取締役) テーマ:補助金を活用し事業に役立てよう	ハイトピア伊賀
9/19	会報「いが日和」71号寄稿	会報「いが日和」71号 青年部会だより寄稿	
9/20	合同ソフトボール大会	署・伊賀青色申告会青年部とのソフトボール大会 伊賀青色申告会青年部主催	上野運動公園野球場
10/4	合同ボウリング大会 【活性化】	署・伊賀青色申告会青年部・法人会女性部との 合同ボウリング大会	サンボウル
12/8	第7回ゴルフ大会	青年部ゴルフ部会ゴルフコンペ開催	大甲賀カントリー クラブ
1/23	新春講演会 【研修】	講師:上野税務署長 浅香幸広氏 テーマ:上野税務署と東京上野税務署	ヒルホテルサンピア伊賀
2/7	税務研修会 【研修】	講師:上野税務署法人課税部門統括国税調査官 テーマ:「インボイス制度・電子帳簿保存法」について	ハイトピア伊賀

2/16	会報「いが日和」72号寄稿	会報「いが日和」72号 青年部会だより寄稿	
------	---------------	-----------------------	--

女性部会			
開催月日	事業名	内容	会場
4/17	教養セミナー 【総務】	講師:法人課税部門統括国税調査官 テーマ:インボイス制度、電子帳簿保存法について	名張市武道交流館 いきいき
6/20	一日研修視察旅行	京菓子資料館、松栄堂薫習館 八坂神社/祇園周辺	京都市
6/下旬～	第14回税に関する 絵はがきコンクール募集	伊賀市・名張市全小学校6年生を対象に応募チラシを配布 期間:6月下旬～9月1日	
7/31	署長・統括官インタビュー 【総務】	上野税務署長・法人課税部門統括国税調査官 聞き手:総務委員	上野税務署
8/19	伊賀市民夏のにぎわい フェスタ 2023	地域イベント参画 ・ブースでの税に関する広報活動 ・オリジナルうちわ制作配付 100本 ・第12回税金クイズ大会	伊賀市銀座通り周辺
9/5	署長・統括官を囲んで 【研修】	講師:上野税務署長 テーマ:税務職員としての経験談	三田清
	ヨガ研修会	講師:ヨガ講師 堀内篤氏 テーマ:アツシの椅子に座ったスッキリヨガ	
9/19	会報いが日和71号発行 【総務】	会報「いが日和」71号 女性部会だより寄稿	
10/4	未使用タオル寄贈活動	未使用タオルの贈呈	名張市立薦原保育所
10/20	未使用タオル寄贈活動	未使用タオルの贈呈	伊賀市立猪田保育所
11/10～11/16	絵はがき展示	税に関する絵はがき応募作品の展示 全524作品	ハイトピア伊賀
11/11	絵はがきコンクール 合同表彰式	税に関する絵はがきの表彰	ハイトピア伊賀
11/20～11/24	絵はがき展示	税に関する絵はがき応募作品の展示 入賞作品、名張市内の小中学校作品	名張市役所
11/27	忍者の里の租税教室	オリジナル紙芝居による租税教室 ・ぜいきんってなあに? ・虹色のつりばし 税金クイズや感想(一億円レプリカ)	名張市立 すずらん台小学校
12/11	フードライブ活動	未利用食品等の寄贈	伊賀市 社会福祉協議会
1/4	使用済み切手送付	使用済み切手・・・2,800g	(公社)日本キリスト教 海外医療協力会
1/19	新春講演会 【交流】	講師:料理研究家 土井敏久氏 テーマ:『だし』が世界をつなぐ	ヒルホテルサンピア伊賀
	税務研修会	講師:上野税務署長 浅香幸広氏 テーマ:上野税務署と東京上野税務署	
2/16～3/15	絵はがき展示	税に関する絵はがき表彰作品の展示 入賞作品	ヒルホテルサンピア伊賀
2/16	会報いが日和72号発行 【総務】	会報「いが日和」72号 女性部会だより寄稿	
3/12	創立35周年記念講演会	講師:落語家 桂宮治氏 テーマ:落語とコミュニケーション術 ～明るい所に花は咲く～	伊賀市文化会館 さまざまホール

【令和5年度諸会議開催状況】

下記のとおり諸会議を開催しました。

本 会			
開催月日	会 議 名	議 題	会 場
4/18	監査会	①令和4年度事業報告 ②令和4年度収支決算報告	ハイトピア伊賀
4/27	正副会長会議	①令和4年度事業報告(案)について ②令和4年度決算報告(案)について ③次期役員改選について ④理事会について	名張アスパア
4/27	理事会	①代表理事等の職務執行状況報告 ②令和4年度事業報告(案)について ③令和4年度決算報告(案)について ④次期役員(案)改選について ⑤令和5年度通常総会について	名張アスパア
5/10	税制委員会	①令和4年度事業報告について ②令和5年度事業計画について ③令和5年度の提言の主な実現事項 ④令和6年度税制改正に関するアンケート調査結果について ⑤令和6年度税制改正要望事項について	ヒルホテルサンピア伊賀
5/10	正副会長会議	①令和5年度委員会について ②通常総会終了後の理事会について ③社団化35周年記念事業について	ヒルホテルサンピア伊賀
5/17	通常総会	①令和4年度収支決算報告(案)について ②役員選任(案)について ③令和4年度事業報告並びに令和5年度事業計画及び収支予算について	ヒルホテルサンピア伊賀
6/5	総務委員会	①社団化35周年記念講演会開催について	ハイトピア伊賀
6/28	広報委員会	①会報「いが日和」71号発行について	名張アスパア
8/23	正副会長会議	①理事会について ②社団化35周年記念事業について	赤目山水園
8/23	理事会	①代表理事等の職務執行状況報告 ②4半期(4～6月)収支報告 ③各委員会・部会の事業活動について	赤目山水園
11/8	厚生委員連絡協議会	①令和4年度事業報告について ②保険関係3社状況報告等(大同生命・AIG・アフラック) ③令和5年度事業計画について	とろろ庵伊賀路
11/13	広報委員会	①会報「いが日和」72号発行について	名張アスパア
11/14	組織委員会	①令和5年度の委員会活動等について	ハイトピア伊賀
12/4	研修委員会	①令和4年度の活動報告について ②令和5年度の活動計画について ③研修視察旅行について	名張アスパア
12/14	正副会長会議	①理事会について ②今後の活動について ③会報発行について	ハイトピア伊賀
1/24	総務委員会	①(一社)伊賀法人会社団化35周年記念講演会について	ヒルホテルサンピア伊賀

1/24	正副会長会議	①理事会について ②通常総会について ③東海法人会連合会大会について	ヒルホテルサンピア伊賀
1/24	理事会	①代表理事等の職務執行状況報告 ②4半期(4~9月)収支報告 ③各委員会・部会の事業活動について ④理事会等開催スケジュールについて	ヒルホテルサンピア伊賀
2/13	35周年記念講演会 リハーサル	①35周年記念講演会リハーサル	伊賀市文化会館
3/22	理事会	①代表理事等の職務執行状況報告 ②4~12月収支報告 ③令和6年度事業計画(案) ④令和6年度収支予算(案) ⑤令和6年度通常総会について	名張アスピア

青年部会			
開催月日	会議名	議 題	会 場
4/3	総務委員会	①役員会について ②会員会議について	上田硝子店
4/7	新旧役員会	①会員会議について ②租税教室について ③税ウォッチングについて	ハイトピア伊賀
5/10	役員会	①税ウォッチング ②税金クイズ大会 ③署長・統括官を囲んで ④部会員交流 ⑤ゴルフ大会 ⑥情報交換会について	ヒルホテルサンピア伊賀
5/10	会員会議	①令和4年度事業報告並びに収支報告 ②令和5年度事業計画及び収支予算 ③青年部会運営規程改定について	ヒルホテルサンピア伊賀
7/11	社会貢献委員会	①税ウォッチング ②税金クイズ大会について	事務局
7/14	役員会	①税金クイズ ②署長・統括官を囲んで ③部会員交流会 ④三者合同ボウリング大会 ⑤ソフトボール大会 ⑥経営勉強会 ⑦ゴルフ大会 ⑧税ウォッチング ⑨租税教室勉強会の報告	ハイトピア伊賀
8/8	研修委員会	①経営勉強会について	事務局
8/22	研修委員会	①経営勉強会について	事務局
8/28	活性化委員会	①部会員交流会について	事務局
9/8	役員会	①経営勉強会 ②三者合同ボウリング大会 ③合同ソフトボール大会 ④税ウォッチング報告 ⑤税金クイズ大会報告 ⑥部会員交流会報告 ⑦新春講演会 ⑧全国青年の集いについて	名張市武道交遊館 いきいき
11/20	役員会	①新春講演会 ②署長・統括官を囲んで報告 ③経営勉強会報告 ④税務研修会 ⑤全国大会青年の集い報告 ⑥ゴルフ大会について	ハイトピア伊賀
1/23	役員会	①税務研修会 ②合同ソフトボール大会報告 ③合同ボウリング大会報告 ④ゴルフ大会報告	ヒルホテルサンピア伊賀

3/8	役員会	①新春講演会報告 ②税務研修会報告 ③名張桜まつり ④令和5年度事業報告・仮決算 ⑤令和6年度組織形態について	ハイトピア伊賀
3/8	合同委員会	①令和6年度事業計画(案)について	ハイトピア伊賀
3/19	社会貢献委員会	①税金クイズ大会 ②税ウォッチングについて	事務局

女性部会			
開催月日	会議名	議 題	会 場
4/3	新旧役員会	①令和4年度役員出席状況 ②各委員会の事業について ③会員会議について ④一日研修視察旅行について ⑤新旧引き継ぎ	ゆめテクノ伊賀
4/17	会員会議	①令和4年度事業報告及び収支報告 ②役員改選 ③令和5年度事業計画及び収支予算	名張市武道交遊館 いきいき
4/17	研修委員会	①一日研修視察旅行 ②その他	名張市武道交遊館 いきいき
5/11	正副部会長会議	①各委員会事業について ②一日研修視察旅行 ③その他の事業について ④その他	ゆめテクノ伊賀
5/15	役員会	①事業報告 ②一日研修視察旅行について ③各委員会の行事予定について ④その他の事業について ⑤その他	ハイトピア伊賀
7/6	役員会	①事業報告 ②署長インタビュー ③署長・統括官を囲んで ④新春講演会について ⑤市民夏のにぎわいフェスタ2023について ⑥第14回税に関する絵はがきコンクール ⑦いが日和 女性部会だより ⑧紙芝居租税教室について ⑨周年事業について ⑩その他	名張市武道交遊館 いきいき
8/3	研修委員会	①署長・統括官を囲んで ②その他	ゆめテクノ伊賀
8/21	役員会	①事業報告 ②署長・統括官を囲んで ③新春講演会について ④第14回税に関する絵はがきコンクール ⑤未使用タオル寄贈について ⑥紙芝居租税教室について ⑦その他	ゆめテクノ伊賀
9/25	正副部会長会議	①事業報告 ②未使用タオル寄贈 ③紙芝居租税教室について ④第14回税に関する絵はがきコンクール ⑤新春講演会について ⑥食品ロスについて ⑦35周年記念講演会について ⑧その他	ゆめテクノ伊賀
9/25	交流委員会	①新春講演会 ②その他	ゆめテクノ伊賀



10/19	役員会	①事業報告 ②新春講演会 ③第14回税に関する絵はがきコンクール ④紙芝居租税教室について ⑤食品ロスについて ⑥35周年記念講演会について ⑦その他	名張市武道交遊館 いきいき
12/11	役員会	①事業報告 ②新春講演会について ③いが日和 女性部会だより ④使用済み切手寄贈活動 ⑤フードドライブについて ⑥その他	ゆめテクノ伊賀
2/9	正副部会長会議	①令和5年度仮決算 ②令和6年度の事業について ③第18回全国女性フォーラム広島大会 ④各委員会の事業活動について ⑤その他	ゆめテクノ伊賀
2/22	役員会	①事業報告 ②35周年記念講演会 ③名張桜まつり ④令和6年度会員会議 ⑤第18回全国女性フォーラム広島大会について ⑥各委員会の事業活動について ⑦令和5年度仮決算 ⑧令和6年度仮予算 ⑨その他	名張市武道交遊館 いきいき
3/15	役員会	①令和6年度事業計画案・収支予算案 ②令和5年度事業報告・収支決算 ③名張桜まつりについて ④令和6年度会員会議について ⑤その他	名張市武道交遊館 いきいき

【令和5年度諸大会参加状況(県法連・東海法連・全法連関係)】

下記のとおり諸大会に出席しました。

本 会			
開催月日	会 議 名	議 題	会 場
5/19	三重県連 総務委員会	①「第32回理事会」(3月29日開催)の報告 ②名古屋国税局長感謝状並びに県連会長表彰 (経営者大型総合保障制度)受賞者(案)について ③令和4年度事業報告(案)並びに収支決算報告 (案)について ④令和5年度会費額(案)について ⑤任期満了に伴う役員選任(案)について ⑥第11回通総会スケジュール(案)について	プラザ洞津
6/8	三重県連 正副会長会議	①第34回理事会審議事項等について	都ホテル四日市
6/8	三重県連 第34回理事会	①名古屋国税局長感謝状並びに県連会長表彰 追加受賞者(案)について ②令和4年度事業報告(案)並びに収支決算報告 (案)について ③令和5年度会費額(案)について ④任期満了に伴う役員改選(案)について ⑤第11回「通常総会」スケジュール(案)について	都ホテル四日市
6/13	三重県連 税制委員会	①令和6年度税制改正要望事項について	ホテルグリーンパーク津
6/26	三重県連 第11回通常総会	①定款変更(案)について ②令和4年度収支決算報告(案)について ③令和5年度会費額(案)について ④任期満了に伴う役員選任(案)について ⑤令和4年度事業報告について ⑥令和5年度事業計画及び収支予算について	都ホテル四日市
7/24	三重県連 研修委員会	①全法連 第1回事業研修委員会(7月18日開催)の報告 ②副委員長選任について ③本年度事業計画について ④大規模法人研修会について ⑤第78回東海法人会連合会大会(愛知県連担当)について ⑥第79回東海法人会連合会大会(三重県連担当)について	ホテルグリーンパーク津
7/25	三重県連 広報委員会	①全法連 第1回広報委員会(7月21日開催)の報告 ②副委員長選任について ③本年度の事業計画について	ホテルグリーンパーク津
8/21	三重県連 総務委員会	①全法連 第1回総務委員会(7月26日開催)の報告 ②副委員長選任について ③本年度の事業運営について	ホテルグリーンパーク津
8/22	三重県連 税制委員会	①副委員長選任について ②本年度事業計画について ③地元国会議員・地方自治体に対する要望活動 について	三重県教育文化会館
8/25	三重県連 厚生委員会	①副委員長選任(案)について ②全法連厚生委員会(8月1日開催)の報告 ③各单位会の委員会開催報告 ④保険関係3社状況報告 ⑤担当所長の推進活動状況報告	ホテルグリーンパーク津

8/29	三重県連 組織委員会	①全法連組織委員会(8月4日)の報告 ②副委員長の選任について ③6月末会員加入状況と年間目標数について	プラザ洞津
9/4	三重県連 研修委員会	①大規模法人研修会について ②第78回東海法人会連合会大会(愛知県連担当)について ③第79回東海法人会連合会大会(三重県連担当)について	ホテル花水木
9/6	三重県連 正副会長会会議	①第35回理事会審議事項等について	ホテルグリーンパーク津
9/6	三重県連 第35回理事会	①正副会長会議の結果報告について ②諸規程改定(案)承認について ③インボイス制度への対応について ④各委員会報告について	ホテルグリーンパーク津
9/14	東海法連 第35回定時総会	①令和4年事業報告承認の件 ②令和4年度収支決算報告承認の件、監査報告 ③令和5年度事業計画(案)承認の件 ④令和5年度収支予算(案)承認の件 ⑤役員改選の件	名鉄グランドホテル
10/18	第39回法人会全国大会 「群馬大会」	第1部 記念講演 演題:「好機到来」 講師:福田尚久氏 第2部 式典 第3部 懇親会	高崎芸術劇場
10/25	大規模法人研修会	講話:「税務行政の現状と今後の展望」 講師:名古屋国税局 調査部部長	プラザ洞津
2/8	三重県連 研修委員会	①全法連 事業研修委員会(2月5日)の報告について ②第78回東海法人会連合会大会(愛知県連担当)について ③次年度委員会運営について ④第79回東海法人会連合会大会(三重県連担当)について 研修委員会研修会 講師 三重県警察本部 警備部警備第一課 課長補佐 上村祐介氏 テーマ「外国への技術流出のリスク」 講師 三重県警察本部 生活安全部生活環境課 生活環境特別捜査係長 脇阪亮裕氏 テーマ「営業秘密侵害事件から見える営業 秘密管理の課題」	ホテルグリーンパーク津
2/20	三重県連 厚生委員会	①令和6年度事業計画(案)について ②全法連 厚生委員会(2月9日開催)の報告 ③各単位会の委員会等報告 ④協力保険3社状況報告 ⑤担当所長の推進活動状況報告 厚生委員会研修会 講師 大同生命保険株式会社 業務本部 法人会推進統括部長 テーマ「ビックハート・ネットワーク紹介運動 活性化に向けた取り組みについて」	プラザ洞津
2/28	三重県連 広報委員会	①全法連 第2回広報委員会(2月16日開催)の報告 ②次年度事業計画(案)について	ホテルグリーンパーク津

3/1	三重県連 税制委員会	①全法連 第3回税制委員会について ②次年度事業計画(案)について ③令和7年度税制改正要望事項について	ホテルグリーンパーク津
3/5	三重県連 組織委員会	①全法連組織委員会(2月21日)の報告 ②目標数に対しての結果報告について ③令和6年度事業計画(案)について	ホテルグリーンパーク津
3/8	第78回東海法人会 連合会大会	①式典 ②研究発表(名古屋中法人会、名古屋西法人会、 藤枝法人会) ③懇談会	名古屋観光ホテル
3/14	三重県連 総務委員会	①全法連 総務委員会(3月6日開催)の報告 ②全法連・県法連功労者表彰候補者(案)推薦について ③令和6年度助成金Bの配賦方法(案)について ④令和6年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について ⑤第12回通常総会運営方法(案)について	ホテルグリーンパーク津
3/27	三重県連 正副会長会議	①第36回理事会審議事項等について	ホテルグリーンパーク津
3/27	三重県連 第36回理事会	①全法連・県法連功労者表彰候補者推薦について ②令和6年度助成金Bの配賦方法について ③令和6年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について ④第12回「通常総会」運営方法等について	ホテルグリーンパーク津

青 年 部 会			
開催月日	会 議 名	議 題	会 場
5/18	三重県連 青連協 新旧役員会	①財政健全化のための健康経営プロジェクトについて ②令和5年度「第31回情報交換会」開催について ③令和7年度青年の集い「租税教育発表並びに パネル展示」の担当会について ④令和11年度以降の県連会長担当会について	プラザ洞津
6/2	全法連 青連協 定時連絡協議会	①令和5年度事業計画 ②財政健全化のための健康経営プロジェクト ③租税教育活動 ④部会員増強運動 ⑤第37回「法人会全国青年の集い」山形大会 ⑥第38回「法人会全国青年の集い」福井大会 ⑦経営者大型総合保障制度(Jタイプ等)の推進 ⑧法人会アンケート調査システム ⑨役員を選任	ハイアット リージェンシー東京
6/30	東海法連 青連協 第32回定時総会 情報交換会	①定時総会 ②講演会 ③情報交換会 ④懇談会	グランディエール ブケトーカイ
8/31	三重県連 青連協 役員会	①「第31回情報交換会」の開催について ②東海青連協「第33回定時総会・情報交換会」について ③県連申し合わせ事項(ローテーション)について	ホテルグリーンパーク津
9/29	三重県連 青連協 第31回情報交換会「伊賀」	①伊賀法人会青年部会の現況報告 ②講演会 ③懇談会	ヒルホテルサンピア伊賀

11/9	全法連 青連協 第2回連絡協議会	①第37回「法人会全国青年の集い」山形大会(スケジュール確認等) ②財政健全化のための健康経営プロジェクト ③租税教育活動 ④青年部会員増強運動 ⑤第38回「法人会全国青年の集い」福井大会 ⑥第39回「法人会全国青年の集い」山梨大会 ⑦経営者大型総合保障制度(Jタイプ等)の推進 ⑧アンケート調査システム ⑨報告事項・その他	ホテルメトロポリタン山形
11/9～ 11/10	第37回法人会全国青年の集い 「山形大会」	①租税教育活動プレゼンテーション ②健康経営大賞 ③部会長ウェルカムパーティー ④部会長サミット ⑤会員交流分科会 ⑥記念講演 ⑦大会式典 ⑧大懇親会 ⑨物産展	ホテルメトロポリタン山形 やまぎん県民ホール
12/14	三重県連 青連協 役員会	①東海青連協「第33回定時総会・情報交換会」について ②「健康経営プロジェクト」の推進について	プラザ洞津
2/15	三重県連 青連協 役員会	①東海青連協「第33回定時総会・情報交換会」について	プラザ洞津
3/28	東海法連 青連協 常任理事会	①第33回定時総会・情報交換会の開催について ②第33回定時総会上程議案について ③令和6年度役員人事について ④第38回「法人会全国青年の集い」福井大会における租税教育活動プレゼンテーションについて	名古屋大同生命ビル

女性部会			
開催月日	会議名	議 題	会 場
4/13	第17回法人会全国女性フォーラム 「愛媛大会」	①記念講演 俳人 夏井いつき氏 ②式典 ③懇親会	アイテムえひめ
6/8	全法連 女連協 定時連絡協議会	①令和5年度事業計画について ②「法人会全国女性フォーラム」について ③「税に関する絵はがきコンクール」について ④「食品ロス」について ⑤全法連委員会への委員推薦について ⑥改選に伴う令和5年、6年度の役員候補者について ⑦その他	ハイアット リージェンシー東京 (リモート参加)
8/28	三重県連 女連協 役員 会	①本年度運営について ②東海四県相互の情報交換会等への出席について ③会長会の順番について ④全法連 女性フォーラム(広島大会)について ⑤その他	プラザ洞津
10/3	静岡県連 女連協 情報交換会	①情報交換会 ②音楽鑑賞会 ③懇談会	グランディエール ブクトーカイ
12/12	三重県連 女連協 役員会	①次年度運営について ②第30回情報交換会について ③会長会の順番について ④女性フォーラムについて ④その他	プラザ洞津

## 貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位:円)

科 目		当年度	前年度	増 減
I 資産の部	1			
1. 流動資産	2			
現金預金	3	1,512,798	2,543,441	-1,030,643
未収金	4	0	8,800	-8,800
前払金	5	92,200	2,588	89,612
貯蔵品	6	7,089	10,589	-3,500
流動資産合計	7	1,612,087	2,565,418	-953,331
2. 固定資産	8			
(1) 基本財産	9			
定期預金	10	9,000,000	9,000,000	0
基本財産合計	11	9,000,000	9,000,000	0
(2) 特定資産	12			
退職給付引当資産	13	150,000	150,000	0
青年部会周年行事引当資産	14	1,500,411	1,500,384	27
女性部会周年行事引当資産	15	1,390,331	1,390,306	25
周年行事引当資産	16	2,601,913	4,202,797	-1,600,884
公益法人認定引当資産	17	400,936	400,929	7
特定資産合計	18	6,043,591	7,644,416	-1,600,825
(3) その他固定資産	19			
什器備品	20	1	1	0
電話加入権	21	151,424	151,424	0
その他固定資産合計	22	151,425	151,425	0
固定資産合計	23	15,195,016	16,795,841	-1,600,825
資産合計	24	16,807,103	19,361,259	-2,554,156
II 負債の部	25			
1. 流動負債	26			
未払金	27	74,956	47,928	27,028
前受金	28	0	10,000	-10,000
預り金	29	183,770	147,360	36,410
流動負債合計	30	258,726	205,288	53,438
2. 固定負債	31			
退職給付引当金	32	150,000	150,000	0
固定負債合計	33	150,000	150,000	0
負債合計	34	408,726	355,288	53,438
III 正味財産の部	35			
1. 指定正味財産	36			
指定正味財産合計	37	0	0	0
2. 一般正味財産	38			
一般正味財産合計	39	16,398,377	19,005,971	-2,607,594
(うち基本財産への充当額)	40	9,000,000	9,000,000	0
(うち特定資産への充当額)	41	5,893,591	7,494,416	-1,600,825
正味財産合計	42	16,398,377	19,005,971	-2,607,594
負債及び正味財産合計	43	16,807,103	19,361,259	-2,554,156

# 正味財産増減計算書

令和5年 4月 1日から令和6年 3月31日まで

(単位:円)

科 目		当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部	1			
1. 経常増減の部	2			
(1) 経常収益	3			
基本財産運用益	4	153	153	0
基本財産受取利息	5	153	153	0
特定資産運用益	6	119	126	-7
特定資産受取利息	7	119	126	-7
受取会費	8	6,551,500	6,584,000	-32,500
正会員受取会費	9	6,507,500	6,540,000	-32,500
賛助会員受取会費	10	44,000	44,000	0
事業収益	11	2,196,528	2,025,900	170,628
研修事業収益	12	2,000	2,000	0
広報事業収益	13	80,000	80,000	0
福利厚生事業収益	14	0	0	0
会員親睦事業収益	15	1,755,000	1,262,400	492,600
経営支援事業収益	16	0	0	0
租税教育事業収益	17	10,000	10,000	0
税制提言事業収益	18	349,528	671,500	-321,972
受取補助金等	19	6,026,200	5,968,300	57,900
受取県連補助金	20	514,000	514,000	0
受取全法連助成金	21	310,000	250,000	60,000
受取全法連助成金振替額	22	5,202,200	5,204,300	-2,100
受取負担金	23	418,000	445,000	-27,000
受取負担金	24	10,000	10,000	0
青年・女性部会受取負担金	25	408,000	435,000	-27,000
雑収益	26	596,788	523,860	72,928
受取利息	27	25	46	-21
雑収益	28	596,763	523,814	72,949
経常収益計	29	15,789,288	15,547,339	241,949
(2) 経常費用	30			
事業費	31	14,021,733	12,239,426	1,782,307
役員報酬	32	0	0	0
給料手当	33	4,504,286	3,806,997	697,289
退職給付費用	34	0	86,880	-86,880
福利厚生費	35	325,659	240,157	85,502
事務委託費	36	30,304	30,768	-464
会議費	37	2,171,697	1,759,052	412,645
旅費交通費	38	1,494,005	2,077,713	-583,708
通信運搬費	39	614,358	611,418	2,940
消耗什器備品費	40	60,500	0	60,500
消耗品費	41	733,593	692,974	40,619
印刷製本費	42	782,155	549,265	232,890
光熱水料費	43	65,289	63,304	1,985
賃借料	44	373,230	332,577	40,653
保険料	45	39,727	30,147	9,580
諸謝金	46	1,239,602	546,820	692,782
租税公課	47	600	600	0
諸会費	48	20,000	20,000	0
支払負担金	49	498,475	342,895	155,580
委託費	50	140,580	272,580	-132,000
会場費	51	380,388	296,140	84,248
広告宣伝費	52	40,612	40,612	0
リース料	53	136,968	122,050	14,918
事務所管理費	54	223,938	199,546	24,392
支払手数料	55	145,767	115,193	30,574
雑費	56	0	1,738	-1,738

科 目		当年度	前年度	増 減
管理費	57	4,375,149	4,787,382	-412,233
役員報酬	58	0	0	0
給料手当	59	2,425,384	2,765,856	-340,472
退職給付費用	60	0	63,120	-63,120
福利厚生費	61	175,352	174,476	876
会議費	62	200,791	221,549	-20,758
旅費交通費	63	212,676	203,757	8,919
通信運搬費	64	179,379	190,487	-11,108
消耗品費	65	77,745	69,749	7,996
印刷製本費	66	18,095	18,885	-790
光熱水料費	67	35,155	45,991	-10,836
賃借料	68	200,970	241,623	-40,653
保険料	69	13,708	16,481	-2,773
租税公課	70	20,600	10,000	10,600
諸会費	71	154,000	155,050	-1,050
支払負担金	72	70,850	23,985	46,865
会場費	73	50,820	63,980	-13,160
渉外慶弔費	74	177,978	110,159	67,819
表彰費	75	65,000	65,000	0
リース料	76	73,752	88,670	-14,918
事務所管理費	77	120,582	144,974	-24,392
支払手数料	78	101,300	112,328	-11,028
雑費	79	1,012	1,262	-250
経常費用計	80	18,396,882	17,026,808	1,370,074
評価損益等調整前当期経常増減額	81	-2,607,594	-1,479,469	-1,128,125
固定資産除却損	82	0	0	0
評価損益等計	83	0	0	0
当期経常増減額	84	-2,607,594	-1,479,469	-1,128,125
2. 経常外増減の部	85			0
(1) 経常外収益	86			0
雑収益	87	0	0	0
経常外収益計	88	0	0	0
(2) 経常外費用	89			0
経常外費用計	90	0	0	0
当期経常外増減額	91	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	92	-2,607,594	-1,479,469	-1,128,125
法人税、住民税及事業税	93	0	0	0
当期一般正味財産増減額	94	-2,607,594	-1,479,469	-1,128,125
一般正味財産期首残高	95	19,005,971	20,485,440	-1,479,469
一般正味財産期末残高	96	16,398,377	19,005,971	-2,607,594
II 指定正味財産増減の部	97			0
受取補助金等	98	5,202,200	5,204,300	-2,100
受取全法連助成金振替額	99	5,202,200	5,204,300	-2,100
一般正味財産への振替額	100	-5,202,200	-5,204,300	2,100
一般正味財産への振替額	101	-5,202,200	-5,204,300	2,100
当期指定正味財産増減額	102	0	0	0
指定正味財産期首残高	103	0	0	0
指定正味財産期末残高	104	0	0	0
IV 正味財産期末残高	105	16,398,377	19,005,971	-2,607,594



## 正味財産増減計算書内訳表

令和5年 4月 1日から令和6年 3月 31日まで

(単位:円)

科 目		実施事業等会計				その他会計			法人会計	合 計
		継1	継2	共通	小計	他1	他2	小計		
I 一般正味財産増減の部	1									
1. 経常増減の部	2									
(1) 経常収益	3									
基本財産運用益	4	0	0	0	0	0	0	0	153	153
基本財産受取利息	5	0	0	0	0	0	0	0	153	153
特定資産運用益	6	0	0	0	0	0	0	0	119	119
特定資産受取利息	7	0	0	0	0	0	0	0	119	119
受取会費	8	0	0	0	0	0	3,275,750	3,275,750	3,275,750	6,551,500
正会員受取会費	9	0	0	0	0	0	3,253,750	3,253,750	3,253,750	6,507,500
賛助会員受取会費	10	0	0	0	0	0	22,000	22,000	22,000	44,000
事業収益	11	441,528	0	0	441,528	0	1,755,000	1,755,000	0	2,196,528
研修事業収益	12	2,000	0	0	2,000	0	0	0	0	2,000
広報事業収益	13	80,000	0	0	80,000	0	0	0	0	80,000
会員親睦事業収益	14	0	0	0	0	0	1,755,000	1,755,000	0	1,755,000
租税教育事業収益	15	10,000	0	0	10,000	0	0	0	0	10,000
税制提言事業	16	349,528	0	0	349,528	0	0	0	0	349,528
受取補助金等	17	0	0	5,202,200	5,202,200	0	150,000	150,000	674,000	6,026,200
受取県連補助金	18	0	0	0	0	0	150,000	150,000	364,000	514,000
受取全法連助成金	19	0	0	0	0	0	0	0	310,000	310,000
受取全法連助成金振替額	20	0	0	5,202,200	5,202,200	0	0	0	0	5,202,200
受取負担金	21	10,000	0	0	10,000	0	408,000	408,000	0	418,000
受取負担金	22	10,000	0	0	10,000	0	0	0	0	10,000
青年・女性部会受取負担金	23	0	0	0	0	0	408,000	408,000	0	408,000
雑収益	24	0	0	0	0	0	58,039	58,039	538,749	596,788
受取利息	25	0	0	0	0	0	0	0	25	25
雑収益	26	0	0	0	0	0	58,039	58,039	538,724	596,763
経常収益計	27	451,528	0	5,202,200	5,653,728	0	5,646,789	5,646,789	4,488,771	15,789,288
(2) 経常費用	28									
事業費	29	6,958,272	3,336,189	0	10,294,461	0	3,727,272	3,727,272	0	14,021,733
役員報酬	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0
給料手当	31	3,014,408	949,364	0	3,963,772	0	540,514	540,514	0	4,504,286
退職給付費用	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	33	217,946	68,636	0	286,582	0	39,077	39,077	0	325,659
事務委託費	34	30,304	0	0	30,304	0	0	0	0	30,304
会議費	35	96,634	78,062	0	174,696	0	1,997,001	1,997,001	0	2,171,697
旅費交通費	36	1,088,918	164,003	0	1,252,921	0	241,084	241,084	0	1,494,005
通信運搬費	37	542,512	57,228	0	599,740	0	14,618	14,618	0	614,358
消耗什器備品費	38	60,500	0	0	60,500	0	0	0	0	60,500
消耗品費	39	330,707	77,869	0	408,576	0	325,017	325,017	0	733,593
印刷製本費	40	625,071	153,052	0	778,123	0	4,032	4,032	0	782,155
光熱水料費	41	43,695	13,760	0	57,455	0	7,834	7,834	0	65,289
賃借料	42	249,778	78,665	0	328,443	0	44,787	44,787	0	373,230
保険料	43	17,039	16,366	0	33,405	0	6,322	6,322	0	39,727
諸謝金	44	11,137	1,211,760	0	1,222,897	0	16,705	16,705	0	1,239,602
租税公課	45	0	0	0	0	0	600	600	0	600
賭会費	46	20,000	0	0	20,000	0	0	0	0	20,000
支払負担金	47	156,785	1,507	0	158,292	0	340,183	340,183	0	498,475
委託費	48	59,180	81,400	0	140,580	0	0	0	0	140,580
会場費	49	13,484	277,474	0	290,958	0	89,430	89,430	0	380,388
広告宣伝費	50	40,612	0	0	40,612	0	0	0	0	40,612
リース料	51	91,664	28,868	0	120,532	0	16,436	16,436	0	136,968
事務所管理費	52	149,867	47,199	0	197,066	0	26,872	26,872	0	223,938
支払手数料	53	98,031	30,976	0	129,007	0	16,760	16,760	0	145,767
雑費	54	0	0	0	0	0	0	0	0	0

科 目	実施事業等会計				その他会計			法人会計	合 計	
	継1	継2	共通	小計	他1	他2	小計			
管理費	55	0	0	0	0	0	0	4,375,149	4,375,149	
役員報酬	56	0	0	0	0	0	0	0	0	
給料手当	57	0	0	0	0	0	0	2,425,384	2,425,384	
退職給付費用	58	0	0	0	0	0	0	0	0	
福利厚生費	59	0	0	0	0	0	0	175,352	175,352	
会議費	60	0	0	0	0	0	0	200,791	200,791	
旅費交通費	61	0	0	0	0	0	0	212,676	212,676	
通信運搬費	62	0	0	0	0	0	0	179,379	179,379	
消耗品費	63	0	0	0	0	0	0	77,745	77,745	
印刷製本費	64	0	0	0	0	0	0	18,095	18,095	
光熱水料費	65	0	0	0	0	0	0	35,155	35,155	
貸借料	66	0	0	0	0	0	0	200,970	200,970	
保険料	67	0	0	0	0	0	0	13,708	13,708	
租税公課	68	0	0	0	0	0	0	20,600	20,600	
諸会費	69	0	0	0	0	0	0	154,000	154,000	
支払負担金	70	0	0	0	0	0	0	70,850	70,850	
会場費	71	0	0	0	0	0	0	50,820	50,820	
渉外慶弔費	72	0	0	0	0	0	0	177,978	177,978	
表彰費	73	0	0	0	0	0	0	65,000	65,000	
リース料	74	0	0	0	0	0	0	73,752	73,752	
事務所管理費	75	0	0	0	0	0	0	120,582	120,582	
支払手数料	76	0	0	0	0	0	0	101,300	101,300	
雑費	77	0	0	0	0	0	0	1,012	1,012	
経常費用計	78	6,958,272	3,336,189	0	10,294,461	0	3,727,272	3,727,272	4,375,149	18,396,882
評価損益等調整前経常増減額	79	-6,506,744	-3,336,189	5,202,200	-4,640,733	0	1,919,517	1,919,517	113,622	-2,607,594
固定資産除却損	80	0	0	0	0	0	0	0	0	0
什器備品除却損	81	0	0	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	82	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	83	-6,506,744	-3,336,189	5,202,200	-4,640,733	0	1,919,517	1,919,517	113,622	-2,607,594
2. 経常外増減の部	84									
(1) 経常外収益	85									
経常外収益計	86	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	87									
経常外費用計	88	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	89	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替前増減額	90	-6,506,744	-3,336,189	5,202,200	-4,640,733	0	1,919,517	1,919,517	113,622	-2,607,594
当期一般正味財産増減額	91	-6,506,744	-3,336,189	5,202,200	-4,640,733	0	1,919,517	1,919,517	113,622	-2,607,594
一般正味財産期首残高	92	-52,084,564	-29,672,964	55,668,819	-26,088,709	-694,350	16,517,256	15,822,906	29,271,774	19,005,971
一般正味財産期末残高	93	-58,591,308	-33,009,153	60,871,019	-30,729,442	-694,350	18,436,773	17,742,423	29,385,396	16,398,377
II 指定正味財産増減の部	94									
受取補助金等	95	0	0	5,202,200	5,202,200	0	0	0	0	5,202,200
受取全法連助成金	96	0	0	5,202,200	5,202,200	0	0	0	0	5,202,200
一般正味財産への振替額	97	0	0	-5,202,200	-5,202,200	0	0	0	0	-5,202,200
一般正味財産への振替額	98	0	0	-5,202,200	-5,202,200	0	0	0	0	-5,202,200
当期指定正味財産増減額	99	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	100	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	101	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IV 正味財産期末残高	102	-58,591,308	-33,009,153	60,871,019	-30,729,442	-694,350	18,436,773	17,742,423	29,385,396	16,398,377

※「継1」…税を巡る諸環境の整備改善等を図るための事業、「継2」…地域の経済社会環境の整備改善等を図るための事業、「他1」…会員の福利厚生等に資する事業、

「他2」…会員の交流に資するための事業、「法人会計」…管理費及びその他目的を達成するために必要な事業

# 財産目録

令和6年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額		
(流動資産)	預金	普通預金	運転資金として	1,512,798	1	
		北伊勢上野信用金庫		271,087	2	
		百五銀行		62,714	3	
		三十三銀行伊賀支店		21,218	4	
		中京銀行		5,748	5	
		三十三銀行上野支店		3,385	6	
		滋賀銀行		4,565	7	
		南都銀行		6,930	8	
		伊賀ふるさと農協		5,010	9	
		青年部会		563,836	10	
		女性部会		568,305	11	
	前払金		名張祭り負担金・女性部会旅費	92,200	13	
	貯蔵品		切手	7,089	14	
	流動資産合計				1,612,087	15
(固定資産)	基本財産	定期預金	運用益を管理運営の財源として 使用している	9,000,000	16	
					17	
	特定資産	退職給付引当資産 青年部会周年行事引当資産 女性部会周年行事引当資産 周年行事引当資産 公益法人認定引当資産			6,043,591	20
					150,000	21
					1,500,411	22
					1,390,331	23
					2,601,913	24
	その他固定資産	什器備品 電話加入権		ノートパソコン	400,936	25
					151,425	26
					1	27
					151,424	28
固定資産合計				15,195,016	29	
資産合計				16,807,103	30	
(流動負債)	未払金 前受金 預り金 源泉所得税預り金 源泉住民税預り金 健康保険料預り金 厚生年金保険料預り金 雇用保険預り金 その他		労働保険差額・3月分社会保険料	74,956	31	
				0	32	
				183,770	33	
				120,570	34	
				120,570	35	
				63,200	36	
				0	37	
				0	38	
				0	39	
				0	40	
流動負債合計				258,726	41	
(固定負債)	退職給付引当金				42	
				150,000	43	
固定負債合計				150,000	44	
負債合計				408,726	45	
正味財産				16,398,377	46	

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法  
直接法による定額法で減価償却を実施している。
- (2) 引当金の計上基準  
退職給付引当金  
退職給付引当金は、年度末の要支給額を計上している。
- (3) 消費税等の会計処理  
消費税込額で表示している。

### 2. 基本財産及び特定資産の増額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
<b>基本財産</b>				
定期預金	9,000,000	0	0	9,000,000
小計	9,000,000	0	0	9,000,000
<b>特定資産</b>				
退職給付引当資産	150,000	0	0	150,000
青年部会周年事業引当資産	1,500,384	27	0	1,500,411
女性部会周年事業引当資産	1,390,306	25	0	1,390,331
周年事業引当資産	4,202,797	45	1,600,929	2,601,913
公益法人認定対策引当資産	400,929	7	0	400,936
小計	7,644,416	104	1,600,929	6,043,591
合計	16,644,416	104	1,600,929	15,043,591

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
<b>基本財産</b>				
定期預金	9,000,000		(9,000,000)	
普通預金	0		0	
小計	9,000,000	0	(9,000,000)	
<b>特定資産</b>				
退職給付引当資産	150,000		0	(150,000)
青年部会周年事業引当資産	1,500,411		(1,500,411)	
女性部会周年事業引当資産	1,390,331		(1,390,331)	
周年事業引当資産	2,601,913		(2,601,913)	
公益法人認定対策引当資産	400,936		(400,936)	
小計	6,043,591	0	(5,893,591)	(150,000)
合計	15,043,591	0	(14,893,591)	(150,000)

4. 引当金の明細

引当金の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	0	150,000	0	0	150,000

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額、除却額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	除却額	当期末残高
什器備品	180,150	180,149	0	1
合計	180,150	180,149	0	1

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期末減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金 県連補助金	一般社団法人 三重県法人会連合会	0	514,000	514,000	0	一般正味財産
助成金 受取全法連助成金	公益財団法人 全国法人会総連合		250,000	250,000	0	一般正味財産
全法連助成金		0	5,202,200	5,202,200	0	指定正味財産
合計		0	5,966,200	5,966,200		

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
事業費計上による振替額	5,202,200
合計	5,202,200

附属明細書

「基本財産」、「特定財産」及び「引当金」については、「財務諸表に対する注記」に記載されているため省略する。

# 監査報告書

令和6年4月18日

一般社団法人 伊賀法人会  
会長 川口 佳秀 殿

監事 梶本 健太郎 ㊞  
監事 峰 八重子 ㊞  
監事 玉置 英治 ㊞

私ども監事は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行、計算書類及び事業報告並びにこれらの附属明細書を監査し、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第99条及び同法第124条に基づき、その方法及び結果について、下記のとおり報告いたします。

## 1. 監査の方法及びその内容

私どもは、理事会並びに各理事及び事務局と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び事務局職員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告の内容について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及びこれに関する資料の調査並びに現金、預金通帳等の実地調査を行い、当該事業年度に係る計算書類について、その適正性について検討いたしました。

## 2. 監査意見

### (1) 事業報告等の監査結果

ア. 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

イ. 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算書類等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

役員名簿（案）

役職名	氏名	法人名
監事	かみで ゆうこ 上出 優子	中外医薬生産株式会社

## 令和6年度 事業計画

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

### I 令和6年度活動理念

当会では「法人会の理念」に則り、法人会活動の原点である「税」に関する活動に軸足を置きながら、税のオピニオンリーダーとして企業の発展を支援し、地域の振興に寄与し、国と社会の繁栄に貢献するため、一体となって組織的な事業活動を展開します。

また、法人会活動の更なる活性化のために、会員確保及び会財政の健全化の対応に一層力を注ぎ、地域の発展と活気溢れ信頼される法人会の確立を目指すために、以下の基本方針に基づき諸施策に取り組みます。

### II 基本方針

#### 1 納税意識の向上と税知識の普及に資するための施策の推進

納税意識の向上と税知識の普及に資するための施策について、会員に対する普及活動はもとより、広く一般にも目を向けた活動の実施を講ずるものとし、税制関連の研修・講話等の充実を図るとともに、有益な資料を作成する等により会員及び非会員に対する適切な広報を実施する。

また、将来を担う小学校児童に対する租税教室の充実に努めるほか、「税を考える週間」への協賛事業を積極的に実施するとともに、税務当局との連絡協調を保ち、あらゆる機会を通じて納税者と税務当局の間の相互信頼・理解の醸成に努め、また、広く税知識の普及を通じて納税道義の高揚を図り、公正な税制と円滑な税務行政の執行に寄与する。

更に、e-Tax 普及のために、税務当局及び税務関連団体等とも連携しながら、電子申告の意義の重要性を訴え、役員企業並びに会員企業の更なる利用推進に努める。

#### 2 税制に関する調査研究と要望活動の推進

健全な納税団体として、中小企業の租税負担の軽減と合理・簡素化及び適正な税制確立のため、税制等の調査・研究を行い、会員に周知するとともに、税制（使途問題を含む）に関する会員の意見を集約し、その意見が税制に反映されるよう、関係機関に対し要望活動を展開する。

#### 3 研修の充実と研修支援活動の推進

法人会の基幹事業である税法・税務関係研修をはじめ、企業経営の健全化並びにその発展に資するために、多種多様な研修・セミナーの開催に積極的に努める。

開催に当たっては、会員等のニーズを的確に把握し、その内容が魅力あるものとなるよう十分検討する。

なお、会員企業に加えて一般にも対象を広げ公益性を高めるとともに、参加人員の増加に努める。また、企業を取り巻く経営環境を踏まえ、各種の経営支援事業を推進する。

#### 4 広報活動の推進

法人会の知名度向上、会員への会活動の周知、会員加入勧奨のための広報活動を充実させるとともに、広く一般に対しての税の啓発活動、経営支援活動、社会貢献活動の推進に努める。

ホームページや広報誌等の内容の充実を図り、特に、公益的な事業については、広報活動を積極的に推進する。

#### 5 社会貢献活動の推進

法人会は公益法人として社会からの信頼を得て、地域に密着した活動を展開することが求められ、民間活力による社会への貢献が重要な課題になることから、組織力を十分に活かし、積極的かつ継続的に社会貢献活動を実施する。

また、関連機関と協力して取り組むとともに、地域教育機関等との連携のもと租税教育を積極的に推進する。



## 6 関係外部機関との連絡協調

上野税務署などの税務関係諸官署及び伊賀青色申告会等の税務関係諸団体との連絡協調は、税に関する事業を基本とする法人会にとって欠かすことのできない重要なテーマであり、より一層密になるよう努める。

また、地域社会貢献活動の実施に当たっては、地方公共団体及び地域関係諸団体との協調に努める。

## 7 法人会体制の整備

時代に即した組織運営体制が望まれ、適切に対応することに配慮しつつ、諸規程・管理体制等所要の整備を行い、三重県法人会連合会及び他会との連携強化に努める。

また、ITを活用した新たな会員サービス事業の拡充、効率的な事務運営のためのシステム整備や個人情報の管理の徹底を図る。

## Ⅲ 主な事業計画

### 実施事業

#### 1 税を巡る諸環境の整備改善等を図るための事業（継1）

##### 【事業の趣旨】

本会は、名古屋国税局より社団法人の許可を受け、平成元年7月の創設当時より、正しい税知識の普及、納税意識の高揚並びにすべての中小企業に相応しい税制確立のための提言活動を行っている。

また、地域企業に、より適正な申告と納税が行われるよう研修会や説明会、講習会、広報活動並びに税制提言活動を行い、税務行政が円滑に執行されることを目的として、国政の健全な運営の確保に資する事業を行う。

##### 【事業の内容】

#### 【1】税知識の普及を目的とする事業（継1：研修相談事業）

国税及び地方税に係る官公署等との連絡協調のもと、健全な納税者団体として研修会を通じて税知識の普及に努める。

#### (1) 税法・税務関係研修

##### <本 会>

##### イ 決算期別説明会

上野税務署法人課税担当官が講師となり、正しい決算処理及び税務申告の習得を目的として、年3回（6月、9月、3月）開催する。会員企業及び関係団体会員は無料、非会員は有料とし、ホームページ及び公式フェイスブックページ並びに関係機関広報誌等に掲載する方法で周知を図る。

##### ロ 税務研修会

上野税務署法人課税担当官を講師として、法人税、所得税、消費税及び相続税に関する改正情報や、源泉所得税に係る実務並びにe-Tax等の税務手続きに関する事項をテーマとして開催する。

また、令和3年度から税務署が開催しない年末調整説明会を、伊賀と名張にて各1回計2回開催する。

##### <青年部会>

① 上野税務署長・法人課税部門統括国税調査官を講師として、国税に関する研修会を開催する。

② 上野税務署担当官または税理士を講師として、税務研修会を開催する。

③ 伊賀間税会の共催により、上野税務署担当官を講師として、税務知識の向上に資する事項をテーマとして研修会を開催する。

<女性部会>

- ① 上野税務署長・法人課税部門統括国税調査官を講師として、国税に関する研修会を開催する。

(2) 新設法人説明会

上野税務署主催で、上野税務署管内において新たに設立された全法人を対象に、税務上必要な申請・届出等の手続きをはじめ、事業の開始に際しての法人税法上の留意点等についての理解を促すことを目的として、4月に開催する。

本会は説明会の開催に当たり、会場の手配や受付等運営全般に係る形で協力する。

(3) ホームページ及び公式フェイスブックページ並びに広報誌による税情報の発信

<本 会>

各種研修会、説明会の開催状況を掲載するとともに、税に関する情報を掲載しており、国税庁ホームページへのリンクを行うことにより、適宜必要な税に関する情報を会員以外でも閲覧可能な方法により提供する。

また、会報誌「いが日和」として年2回（8月、1月）に1,300部発行、上野税務署管内の商工会や商工会議所窓口などに設置することで会員以外に向けた周知に努める。

<青年部会>

事業報告等をホームページ及び公式フェイスブックページに随時掲載し、会員並びに一般への周知に取り組む。

本会広報誌「いが日和」に青年部会だよりを掲載し、活動の詳細を報告する。

<女性部会>

事業報告等をホームページ及び公式フェイスブックページに随時掲載し、会員並びに一般への周知に取り組む。

本会広報誌「いが日和」に女性部会だよりを掲載し、活動の詳細を報告する。

【2】納税意識の高揚を目的とする事業（継1：租税教育事業）

国税庁の定める「税を考える週間（11/11～11/17）」においては、健全な納税者団体として税金の仕組みや税の使われ方を教育する租税教育事業を通じて納税意識の高揚に努め、税務行政の円滑な執行に寄与するとともに、国政の健全な運営の確保に資することを目的とした事業を行う。

(1) 税金クイズ大会

<本会主催><青年部会主管>

一般参加型「税金クイズ大会」（主催：本会、主管：青年部会）を開催し、楽しみながら納税意識の高揚を図る事業の充実に努める。

また、税に関するチラシやグッズを製作及び配布することにより、納税意識の高揚を図る内容となるよう十分に検討して実施する。

(2) 伊賀・税ウォッチング

<青年部会>

上野税務署管内の小学生を対象に、夏休みを利用して税金活用施設見学ツアーを計画、実施する。

募集要項は伊賀市・名張市の広報、各ケーブルテレビ、チラシの配布、ホームページ及び公式フェイスブックページでの告知を行い、児童を広く公募する。

楽しみながら納税意識の高揚を図ることができる内容であること、次代を担う子ども達に働くことの意義や楽しさを伝えることのできる内容となるよう計画実施する。

(3) 税に関する絵はがきコンクール

<女性部会>

上野税務署管内の全小学校児童6年生を対象に、夏休みの課題作品として募集活動を行い、絵はがきを描くことで楽しみながら納税意識の高揚を図ることができる内容とする。

また、優秀作品については表彰を行い、伊賀市・名張市内の諸施設において「税を考える週間」と確定申告期間に合わせ展示を行う。

(4) 租税教室

<青年部会>

上野税務署で行われる「租税教室講師養成講座」又は、青年部会独自の租税教室講師研修会に会員が参加し、管内の小学校において租税教室を実施する。

税金の種類、使われ方、その必要性を説くことにより、納税意識並びに労働意欲の向上と健全な社会の構築を目指す。

<女性部会>

上野税務署管内の小学低学年児童を対象に、オリジナル紙芝居による租税教室を開催する。

地域の特色を活かした「忍者衣裳」での上演で児童が関心を持てるよう工夫を凝らし、楽しみながら税の必要性を学ぶ授業を行うことで、納税意識の高揚を図ることとする。

【3】税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業（継1：税制提言事業）

(1) 税制改正提言事業

<本 会>

公益財団法人全国法人会総連合（全法連）においては、毎年、「法人会全国大会」を開催し、全国の中小企業の租税負担の軽減と合理・簡素化及び適正公平な課税、税制及び税務に関する提言を行うため、全国各法人会会員から税制に関する意見要望を取りまとめ、税制改正の提言を決議し、法人会全国大会で発表後、関係機関等に対し要望活動を行っている。

10月3日、鹿児島県で開催予定の「法人会全国大会（鹿児島大会）」に参加し、発表された税制及び税務に関する提言書を、伊賀市・伊賀市議会、名張市・名張市議会に提出し、積極的な要望活動を実施する。

また、本会において会員を中心に税制に関する意見要望を取りまとめ、一般社団法人三重県法人会連合会（三重県連）を通じて全法連に上申する。

税制及び税務に関する提言は、すべての企業に関連した内容となっており、全法連では、決議された要望事項を有効なものとするため、国レベル、県連レベル、単位会（各法人会）レベルで関係機関等に対し要望する。

なお、税制及び税務に関する提言書については、本会及び全法連のホームページにおいて公開する。

(2) 全国青年の集い（第38回法人会全国青年の集い「福井大会」）

<青年部会>

全国の青年経営者が集い、税制・財政及び地域社会の健全な発展等、法人会の目的を達成するための情報交換、意見交換並びに討論を、11月8日、福井県越前市において全法連の主催で行う。

特に近年は「税のオピニオンリーダー」としての自覚のもと、全国の青年部会が足並みをそろえて「租税教育事業」、「財政健全化のための健康経営プロジェクト」の活動に取り組み、新たな発展を図るために、全国からエントリーされた租税教育活動事例・健康経営大賞の発表の場が設けられるため積極的に参加するものとし、この大会で学んだノウハウや問題点を今後の事業に活かすこととする。

意見交換及び討論によりまとめられた内容は、ホームページに掲載し、法人会の存在意義を広く地域社会に知らしめながら、租税教育などの公益的な事業を、これまで以上に主

体的に実施するよう努める。

(3) 全国女性フォーラム（第18回全国女性フォーラム「広島大会」）

<女性部会>

この事業は全法連主催により、4月18日、広島県広島市にて開催予定で、全国の女性経営者が集い、税制、財政及び地域社会の健全な発展等に寄与するための情報交換、意見交換並びに記念講演会が行われる。

特に女性部会は多様化する法人会事業の担い手として大きな役割を有しており、女性の視点に立った租税教育等の事例発表から、そのノウハウや課題点を学び取り、今後の事業に活かすよう努める。

意見交換及び討論によりまとめられた内容は、ホームページに掲載し、法人会の存在意義を広く地域社会に知らしめながら、租税教育などの公益的な事業を、これまで以上に主体的に実施するよう努める。

(4) 一般社団法人三重県法人会連合会運営研究会

県内の8単位会の本会会員が集い、税制、財政及び地域社会の健全な発展等法人会の目的を達成するための情報交換、意見交換並びに発表、討論を行う。

当該事業は、一般社団法人三重県法人会連合会が主催し、県下の8単位会が4年に一度の持ち回りで主管し開催する。

令和6年度、運営研究会の開催はない。しかし、三重県、愛知県、静岡県、岐阜県の4県で東海法人会連合会大会を、3月7日、三重県連担当で桑名市において開催する予定であり、参加予定である。

(5) 一般社団法人三重県法人会連合会青年部会連絡協議会

三重県内の8単位会の青年部会員が集い、税制・財政及び地域社会の健全な発展等法人会の目的を達成するための情報交換、意見交換並びに討論を行う。

特に各法人会が展開する事業の担い手として「法人会活動を活性化するために青年部会に求められるもの」を毎回のテーマに開催。

意見交換及び討論により取りまとめられた内容はホームページに掲載し周知する。

また記念講演会では主管単位会のホームページに掲載要領等を掲載し、非会員にも参加を呼び掛けている。

この事業は、三重県連が主催し、各単位会が持ち回りで主管し隔年で開催、令和6年度の開催はない。

更に、三重県、愛知県、静岡県、岐阜県の4県で東海大会を開催し、広く情報交換、意見交換並びに討論を行う。

(6) 一般社団法人三重県法人会連合会女性部会連絡協議会

三重県内の8単位会の女性部会員が集い、税制・財政及び地域社会の健全な発展等法人会の目的を達成するための情報交換、意見交換並びに討論を行う。

特に各法人会が展開する事業の担い手として「法人会活動を活性化するために女性部会に求められるもの」を毎回のテーマに開催。

意見交換及び討論により取りまとめられた内容はホームページに掲載し周知する。

また記念講演会では主管単位会のホームページに掲載要領等を掲載し、非会員にも参加を呼び掛けている。

この事業は、三重県連が主催し、各単位会が持ち回りで主管し隔年で開催、令和6年度は津会が担当で開催される。

更に、三重県、愛知県、静岡県、岐阜県の4県で女性部会連絡協議会を開催し、広く情報交換、意見交換並びに討論を行う。

## 2 地域の経済社会環境の整備改善等を図るための事業（継2）

### 【事業の趣旨】

法人会では、地域に根ざす法人会の活動の重要な柱の1つとして、平成4年から「企業経営及び社会の健全な発展に貢献」することを基本的指針に掲げ活動を行う。

そして、平成8年より全国の法人会が各地域において社会貢献事業を積極的に行うことになり、本会も、主に上野税務署管内の地域企業の経営に役立つ研修会を通じた「地域企業の健全な発展に資する事業」を実施し、また、中小企業単独では難しい企業の社会的責任（CSR）を果たすため、団体としての組織力を活用し、「地域社会への貢献を目的とする事業」を行う。

### 【事業の内容】

#### 【1】地域企業の健全な発展に資する事業（継2：経営支援事業）

本会が存する上野税務署管内を中心とした地域経済の活性化を図るために、地域企業の経営に役立つ会計、経営、労務、法務など必要なテーマを選定し、研修会を行うことで地域企業の健全な発展に資する事業を行う。

なお、これらの研修会等の案内は、ホームページや公式フェイスブックページに掲示し会員以外の参加も有料で可能とする。

##### (1) 経営勉強会

###### <本 会>

総会に先立ち、無料公開事業として講演会を開催する。

###### <青年部会>

###### ① 税務研修会（伊賀間税会との共催）

毎年改正される税制について学び、それを経営に活かす方法などをテーマに勉強会を開催する。ホームページ及び公式フェイスブックページ並びに関係機関広報誌等に掲載する方法で周知を図ることとする。

###### ② 経営勉強会

外部から専門知識を有する講師を招き、企業を経営するにあたって知っておくべき知識の習得を目指す。

無料公開事業として広く一般にも開放し、地域企業の健全な発展と地域住民への啓発活動につなげることを目的とする。

###### ③ 新春講演会

新年を迎えるに当たり、会員同士の交流及び一般公開の講演会等を企画し、新年にふさわしい事業とする。

###### <女性部会>

新年を迎えるに当たり、会員同士の交流及び一般公開の講演会等を企画し、新年にふさわしい講演会を開催する。

#### 【2】地域企業の健全な発展に資する事業（継2：社会貢献事業）

本会が存する上野税務署管内を中心とした地域社会への貢献を図るために、地域住民を対象として地域企業の健全な発展に資する事業に積極的に取り組む。

##### (1) 使用済み切手及び未使用タオル収集

###### <女性部会>

主に、本会会員を対象として、使用済み切手と未使用タオルの寄付を募り、(公社)日本キリスト教海外医療協力会や地域の社会福祉施設等に寄贈し、社会福祉活動の充実を図る。

#### IV その他事業等

##### 1 会員の福利厚生等に資する事業（他1）

###### 【事業の趣旨】

企業が安定して発展することを目的として、会員企業が経営者及びその従業員のリスクをカバーするための福利厚生制度としての保険契約の提供に係る事業を行っていることから、企業の資金面の安定化のために融資の円滑化のための事業を行う。

###### 【事業の内容】

###### (1) 経営者大型総合保障制度の普及・推進

当該制度は、経営者や従業員の病気・事故による死亡、高度障害、入院等、国内外を問わず保障する全法連の制度であり、本会では地域企業の福利厚生制度の充実と経営安定化のため、普及・推進に努める。

###### (2) 任意労災全プランの普及・推進

当制度は、政府労災保険の上乗せ保障制度で、労災認定を待たずに工作中や通勤途中の事故による傷害に対応する全法連の制度であり、本会では地域企業の経営安定化のための普及・推進に努める。

###### (3) がん保険制度の普及・推進

本会は地域企業の福利厚生制度の充実と経営の安定化のため、全法連のがん保険制度の普及・推進に努める。

###### (4) 医療保険の普及・推進

当制度は、医療技術の発展に伴う治療費の高額化に対応するために、病気や怪我による入院の保障を図るための制度であり、本会では地域企業の経営安定化のための普及・推進に努める。

###### (5) 生活習慣病検診

当該制度は会員企業の経営者、従業員、家族を対象として健康な日々を送るため、公益財団法人全日本労働福祉協会三重県支部による生活習慣病検診を実施する。

本会では会員企業の福利厚生制度の充実のため普及・推進に努める。

###### (6) 貸倒保障制度（取引信用保険）の普及・推進

当該制度は、会員企業の取引先の法的な倒産、もしくは、遅延の発生等により売掛債権が回収できなくなった場合、会員企業が被る損害の一定部分をカバーする三重県連の制度で、地域企業の福利厚生制度の充実と経営の安定化のための普及・推進に努める。

###### (7) 提携ローン（案内・周知）の普及・推進

当該制度は、北伊勢上野信用金庫（創業承継支援ローン）に借入を希望する会員が利用することができる。

また、北伊勢上野信用金庫に対して「会員証明書」を発行することにより、融資事務手数料が有利となるため、本会では、地域企業の経営の安定化のため普及・推進に努める。

##### 2 会員の交流に資するための事業（他2）

###### 【事業の趣旨】

多業種で構成された会員のため、様々な情報交換等の交流に資するための事業を行う。

###### 【事業の内容】

###### 【1】会員増強事業（他2：会員増強事業）

(1) 情報交換会

総会終了後、当年度の活動方針、重点施策等につき協議を行い、目標実現に向け意思統一を行うことを目的に開催する。

<本 会>

5月20日、ヒルホテルサンピア伊賀において開催の令和6年度通常総会後に開催する。

(2) 新年懇談会

新年を迎えるに当たり青年部会及び女性部会の会員が交流することを目的に開催する。

<青年部会>

1月、会員同士の交流を深めることを目的に新春事業後に懇談会を開催する。

<女性部会>

1月、会員同士の交流を深めることを目的に新春事業後に懇談会を開催する。

(3) 役員懇談会

<本 会>

本会の運営に携わっている理事及び監事が、当年度の活動方針、重点施策等につき協議を行い、目標実現に向け意思統一を行うことを目的に、理事会後開催する。

【2】会員支援事業（他2：会員支援事業）

(1) 施設等見学会

<女性部会>

バス等を利用し施設等の見学会を行い、車中では税金クイズを実施し、税に関する知識を深めるとともに参加者の交流を深めることを目的に開催する。

(2) スポーツ交流会

ボウリング等のスポーツを通じて、参加者の交流と伊賀青色申告会との交流を深めることを目的に開催する。

<本 会>

平成28年起ち上げたゴルフ同好会は会員数が100名を超え、大変有意義であったことから、本年度も引き続き、会員相互の交流を深めることを目的に交流ゴルフコンペを開催する。

<青年部会>

① 合同ボウリング大会

9月、上野税務署、伊賀青色申告会青年部、(一社)伊賀法人会女性部会との交流を深めることを目的に、合同ボウリング大会を開催する。

② 交流ゴルフコンペ

会員相互の交流を深めることを目的に本会ゴルフ同好会への参加及び部会単独でコンペを開催する。

③ 合同ソフトボール大会

伊賀青色申告会青年部主催のソフトボール大会に参加し、納税協力団体として更に交流を深め、協同一致して取り組む。

(3) 親子交流会（部会員交流会）

<青年部会>

本会会員を対象として、会員相互の交流を深めることを目的に実施する。

## 収支予算書 (損益ベース)

令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	番号	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部	1			
1. 経常増減の部	2			
(1) 経常収益	3			
基本財産運用益	4	300	1,000	-700
基本財産受取利息	5	300	1,000	-700
受取会費	6	6,542,000	6,544,000	-2,000
正会員受取会費	7	6,500,000	6,500,000	0
賛助会員受取会費	8	42,000	44,000	-2,000
事業収益	9	2,683,000	2,445,000	238,000
研修事業収益	10	26,000	2,000	24,000
広報事業収益	11	80,000	80,000	0
福利厚生事業収益	12	0	0	0
会員親睦事業収益	13	2,577,000	2,353,000	224,000
税制提言事業収益	14	0	10,000	-10,000
受取補助金等	15	5,900,200	5,916,200	-16,000
受取県連補助金	16	464,000	464,000	0
受取全法連助成金	17	5,436,200	5,452,200	-16,000
受取負担金	18	398,000	434,000	-36,000
受取負担金	19	20,000	20,000	0
青年・女性部会受取負担金	20	378,000	414,000	-36,000
雑収益	21	512,410	508,626	3,784
雑収益	22	512,410	508,626	3,784
経常収益計	23	16,035,910	15,848,826	187,084
(2) 経常費用	24			
事業費	25	12,197,903	14,719,320	-2,521,417
役員手当	26	0	0	0
給料手当	27	3,976,635	4,976,000	-999,365
退職給付費用	28	0	0	0
福利厚生費	29	244,432	312,800	-68,368
事務委託費	30	30,400	30,800	-400
会議費	31	2,351,450	2,307,500	43,950
旅費交通費	32	1,352,963	1,519,230	-166,267
通信運搬費	33	588,932	640,600	-51,668
減価償却費	34	0	0	0
消耗品費	35	781,853	824,846	-42,993
修繕費	36	0	0	0
印刷製本費	37	547,370	574,000	-26,630
光熱水料費	38	65,650	92,000	-26,350
賃借料	39	373,230	459,360	-86,130
保険料	40	40,059	41,935	-1,876
諸謝金	41	429,819	1,174,714	-744,895
租税公課	42	0	0	0
諸会費	43	0	0	0
支払負担金	44	546,650	657,600	-110,950
委託費	45	52,580	52,580	0
会場費	46	327,000	399,600	-72,600
広告宣伝費	47	40,612	40,612	0
リース料	48	80,223	168,576	-88,353
事務所管理費	49	223,938	275,616	-51,678
支払手数料	50	144,107	155,900	-11,793
雑費	51	0	15,051	-15,051



科 目	番号	予算額	前年度予算額	増 減
管理費	52	3,838,007	2,504,822	1,333,185
役員報酬	53	0	0	0
給料手当	54	2,141,265	1,244,000	897,265
退職給付費用	55	0	0	0
福利厚生費	56	131,619	78,200	53,419
会議費	57	115,520	200,500	-84,980
旅費交通費	58	187,567	129,440	58,127
通信運搬費	59	174,732	150,550	24,182
減価償却費	60	0	0	0
消耗品費	61	74,203	30,860	43,343
修繕費	62	0	0	0
印刷製本費	63	12,740	6,000	6,740
光熱水料費	64	35,350	23,000	12,350
賃借料	65	200,970	114,840	86,130
保険料	66	13,709	7,834	5,875
諸謝金	67	0	0	0
租税公課	68	10,000	10,000	0
諸会費	69	170,000	180,000	-10,000
支払負担金	70	78,000	11,400	66,600
会場費	71	102,600	51,600	51,000
渉外慶弔費	72	50,000	30,000	20,000
表彰費	73	75,000	55,000	20,000
リース料	74	43,197	42,144	1,053
事務所管理費	75	120,582	68,904	51,678
支払手数料	76	100,953	70,550	30,403
経常費用計	77	16,035,910	17,224,142	-1,188,232
当期経常増減額	78	0	-1,375,316	1,375,316
2. 経常外増減の部	79			
(1) 経常外収益	80			
経常外収益計	81	0	0	0
(2) 経常外費用	82			
経常外費用計	83	0	0	0
当期経常外増減額	84	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	85	0	-1,375,316	1,375,316
法人税住民税及び事業税	86	0	0	0
当期一般正味財産増減額	87	0	-1,375,316	1,375,316
一般正味財産期首残高	88	0	0	0
一般正味財産期末残高	89	0	-1,375,316	1,375,316
II 指定正味財産増減の部	90			
受取補助金等	91	5,186,200	5,202,200	-16,000
受取全法連助成金	92	5,186,200	5,202,200	-16,000
一般正味財産への振替額	93	-5,186,200	-5,202,200	16,000
一般正味財産への振替額	94	-5,186,200	-5,202,200	16,000
当期指定正味財産増減額	95	0	0	0
指定正味財産期首残高	96	0	0	0
指定正味財産期末残高	97	0	0	0
IV 正味財産期末残高	98	0	-1,375,316	1,375,316

収支予算書内訳表

令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月 31日まで

(単位:円)

科 目	実施事業等会計				その他会計			法人会計	合 計	
	継1	継2	共通	小 計	他1	他2	小 計			
I 一般正味財産増減の部	1									
1. 経常増減の部	2									
(1) 経常収益	3									
基本財産運用益	4	0	0	0	0	0	0	300	300	
基本財産受取利息	5	0	0	0	0	0	0	300	300	
受取会費	6	0	0	0	0	3,271,000	3,271,000	3,271,000	6,542,000	
正会員受取会費	7	0	0	0	0	3,250,000	3,250,000	3,250,000	6,500,000	
賛助会員受取会費	8	0	0	0	0	21,000	21,000	21,000	42,000	
事業収益	9	106,000	0	0	106,000	0	2,577,000	2,577,000	0	2,683,000
研修事業収益	10	26,000	0	0	26,000	0	0	0	0	26,000
広報事業収益	11	80,000	0	0	80,000	0	0	0	0	80,000
福利厚生事業収益	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会員親睦事業収益	13	0	0	0	0	2,577,000	2,577,000	0	2,577,000	
税制提言事業収益	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取補助金等	15	0	0	5,186,200	5,186,200	0	100,000	100,000	614,000	5,900,200
受取県連補助金	16	0	0	0	0	0	100,000	100,000	364,000	464,000
受取全法連助成金	17	0	0	5,186,200	5,186,200	0	0	0	250,000	5,436,200
受取負担金	18	20,000	0	0	20,000	0	378,000	378,000	0	398,000
受取負担金	19	20,000	0	0	20,000	0	0	0	0	20,000
青年・女性部会受取負担金	20	0	0	0	0	0	378,000	378,000	0	378,000
雑収益	21	0	0	0	0	0	0	0	512,410	512,410
雑収益	22	0	0	0	0	0	0	0	512,410	512,410
経常収益計	23	126,000	0	5,186,200	5,312,200	0	6,326,000	6,326,000	4,397,710	16,035,910
(2) 経常費用	24									
事業費	25	6,346,705	1,680,608	0	8,027,313	0	4,170,590	4,170,590	0	12,197,903
役員報酬	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0
給料手当	27	2,753,055	734,148	0	3,487,203	0	489,432	489,432	0	3,976,635
退職給付費用	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	29	169,223	45,125	0	214,348	0	30,084	30,084	0	244,432
事務委託費	30	30,400	0	0	30,400	0	0	0	0	30,400
会議費	31	125,390	22,654	0	148,044	0	2,203,406	2,203,406	0	2,351,450
旅費交通費	32	892,353	51,966	0	944,319	0	408,644	408,644	0	1,352,963
通信運搬費	33	549,799	23,880	0	573,679	0	15,253	15,253	0	588,932
減価償却費	34	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消耗品費	35	355,243	26,983	0	382,226	0	399,627	399,627	0	781,853
印刷製本費	36	540,090	4,368	0	544,458	0	2,912	2,912	0	547,370
光熱水料費	37	45,450	12,120	0	57,570	0	8,080	8,080	0	65,650
賃借料	38	258,390	68,904	0	327,294	0	45,936	45,936	0	373,230
保険料	39	22,626	4,700	0	27,326	0	12,733	12,733	0	40,059
諸謝金	40	0	396,756	0	396,756	0	33,063	33,063	0	429,819
諸会費	42	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支払負担金	43	200,450	0	0	200,450	0	346,200	346,200	0	546,650
委託費	44	52,580	0	0	52,580	0	0	0	0	52,580
会場費	45	12,600	208,400	0	221,000	0	106,000	106,000	0	327,000
広告宣伝費	46	40,612	0	0	40,612	0	0	0	0	40,612
リース料	47	55,539	14,810	0	70,349	0	9,874	9,874	0	80,223
事務所管理費	48	155,034	41,342	0	196,376	0	27,562	27,562	0	223,938
支払手数料	49	87,871	24,452	0	112,323	0	31,784	31,784	0	144,107
雑費	50	0	0	0	0	0	0	0	0	0

科 目	実施事業等会計				その他会計			法人会計	合 計	
	継1	継2	共通	小 計	他1	他1	小 計			
管理費	51	0	0	0	0	0	0	3,838,007	3,838,007	
役員報酬	52	0	0	0	0	0	0	0	0	
給料手当	53	0	0	0	0	0	0	2,141,265	2,141,265	
退職給付費用	54	0	0	0	0	0	0	0	0	
福利厚生費	55	0	0	0	0	0	0	131,619	131,619	
会議費	56	0	0	0	0	0	0	115,520	115,520	
旅費交通費	57	0	0	0	0	0	0	187,567	187,567	
通信運搬費	58	0	0	0	0	0	0	174,732	174,732	
減価償却費	59	0	0	0	0	0	0	0	0	
消耗品費	60	0	0	0	0	0	0	74,203	74,203	
印刷製本費	61	0	0	0	0	0	0	12,740	12,740	
光熱水料費	62	0	0	0	0	0	0	35,350	35,350	
賃借料	63	0	0	0	0	0	0	200,970	200,970	
保険料	64	0	0	0	0	0	0	13,709	13,709	
諸謝金	65	0	0	0	0	0	0	0	0	
租税公課	66	0	0	0	0	0	0	10,000	10,000	
諸会費	67	0	0	0	0	0	0	170,000	170,000	
支払負担金	68	0	0	0	0	0	0	78,000	78,000	
会場費	69	0	0	0	0	0	0	102,600	102,600	
渉外慶弔費	70	0	0	0	0	0	0	50,000	50,000	
表彰費	71	0	0	0	0	0	0	75,000	75,000	
リース料	72	0	0	0	0	0	0	43,197	43,197	
事務所管理費	73	0	0	0	0	0	0	120,582	120,582	
支払手数料	74	0	0	0	0	0	0	100,953	100,953	
経常費用計	75	6,346,705	1,680,608	0	8,027,313	0	4,170,590	4,170,590	3,838,007	16,035,910
評価損益等調整前当期経常増減額	76	-6,220,705	-1,680,608	5,186,200	-2,715,113	0	2,155,410	2,155,410	559,703	0
評価損益等計	77	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	78	-6,220,705	-1,680,608	5,186,200	-2,715,113	0	2,155,410	2,155,410	559,703	0
2. 経常外増減の部	79									
(1) 経常外収益	80									
経常外収益計	81	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	82									
経常外費用計	83	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	84	0	0	0	0	0	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	85	-6,220,705	-1,680,608	5,186,200	-2,715,113	0	2,155,410	2,155,410	559,703	0
法人税住民税及び事業税	86	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	87	-6,220,705	-1,680,608	5,186,200	-2,715,113	0	2,155,410	2,155,410	559,703	0
一般正味財産期首残高	88	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産期末残高	89	-6,220,705	-1,680,608	5,186,200	-2,715,113	0	2,155,410	2,155,410	559,703	0
II 指定正味財産増減の部	90									
受取全法連助成金	91			5,186,200	5,186,200					5,186,200
一般正味財産への振替額	92			-5,186,200	-5,186,200					-5,186,200
当期指定正味財産増減額	93	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	94	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	95	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	96	-6,220,705	-1,680,608	5,186,200	-2,715,113	0	2,155,410	2,155,410	559,703	0

役員 の 辞任

役 職 名	氏 名	法 人 名
監 事	かじもと けんたろう 梶本 健太郎	中外医薬生産株式会社